

HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書付き

保証書は裏表紙に付いています。

日立電気洗濯乾燥機
型式

ビーダブリュー ディーバイ ケー
BW-DV80K



ビートウォッシュ

日立洗濯乾燥機

日立家電メンバーズクラブの
My家電への製品登録をおすすめします。

さまざまなサービスをご利用いただけます。

- 家電品の登録・管理
- お役立ち情報
- 安全点検サービス割引
- パーツショップ送料特典
- お知らせ

詳しくはP.79をご覧ください。



登録は
こちら

このたびは日立電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、据付説明書・据付チェックシートとともに大切に保管してください。

ご使用の前に、本書の「安全上のご注意」
→(P.4~6)をお読みいただき、正しくお使いください。

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意	4
使用上のご注意	7
据え付け状態の確認	7
各部のなまえ・付属品	8
ふたの開閉をする	9
チャイルドロックを設定する	9
操作パネルのはたらき	10

お洗濯の前に

洗濯物の確認と準備	12
洗濯も乾燥もできないもの	12
乾燥できないもの	12
洗濯物の準備	13
洗濯物の量と重さの目安	14
洗濯物のかみこみ・飛び出し・片寄りを防ぐ	14
お洗濯の基本のステップ	15
洗剤・漂白剤・柔軟剤の使いかた	16
洗剤・漂白剤・柔軟剤を入れる	16
石けん(天然油脂)の入れかた	17
洗剤量(目安)表示	18
洗濯物の量の計測と洗剤量表示	18
洗剤・漂白剤・柔軟剤量	19

使いかた

運転コースの選びかた	20
標準コース・おいそぎコース	22
手造りコース(自分でコースを造る)	23
シワ低減洗濯コース	24
デリケートコース	25
おしゃれ着コース	26
毛布コース	28
別売り部品のお洗濯キャップを使用する	31

乾燥する	32
乾燥運転の時間を使い分ける	32
シワ低減コース	33
低温乾燥コース	34
化繊コース	35
除菌清潔プラスコース	35
予約運転をする	36
おすすめ機能の使いかた	38
AIお洗濯を使う	
(運転内容を自動で調整する)	38
洗濯槽自動おそうじを使う	
(洗濯槽の汚れを洗い流す)	39
ナイアガラすすぎを使う	
(洗濯物をしっかりすすぐ)	39
つけおき つけおきプラスを使う	
(洗濯物の汚れをすっきり落とす)	40
温水 ナイアガラビート洗浄を使う	
(温水「温め自動」)	41
温水 ナイアガラビート洗浄を使う	
(温水「90分」・温水「180分」)	42
お好みの設定で運転する	44
水量・洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更する	44
「脱水」のみなどの個別運転をする	45
運転内容と変更できる内容	46
便利な使いかた	48
運転スタート音・終了予告音・終了音の設定	48
終了予告音の設定	48
水量を多めにする	49
水量を手動で変更する	49
すすぎの給水時間を長くする(回転シャワー)	50
脱水後の洗濯物をやわらかく仕上げる	
(温風ほぐし脱水)	50
乾き具合を調節する	51
洗濯液を2度使う	52

お手入れ

お手入れをする	53
糸くずフィルター	53
乾燥フィルター・乾燥フィルター差し込み口	54
洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)	55
柔軟剤投入ケース	
柔軟剤投入ケース差し込み口	56
本体	57
内ふた	57
洗濯・脱水槽	57
給水口	58
排水口・排水トラップ	59
洗濯・脱水槽のお手入れをする	60
槽洗浄「11時間」コース	60
槽洗浄「3時間」コース	60
槽乾燥「30分」コース	60
お困りのとき	
お知らせ表示(「COO」などが表示)されたとき	62
こんな音がしたとき	64
本体各部	65
① 本体・振動・音	65
② 給水口・給水	65
③ 排水口・排水	66
④ ふた	66
⑤ 洗濯・脱水槽	66
⑥ 乾燥フィルター	66
⑦ 柔軟剤投入ケース	67
本体の運転動作	67
⑧ 運転動作	67
⑨ 運転時間	68
操作パネルの表示内容	69
⑩ 水量表示・洗剤量表示	69
⑪ 残時間表示	69



洗濯物の仕上がりが気になる	70
⑫ 衣類に洗剤残りがあ(白いものが残る)	70
⑬ 糸くずが気になる	70
⑭ 汚れ落ちがわるい	70
⑮ 色移りや変色が気になる	71
⑯ 衣類のにおいや黒ずみ、黄ばみが気になる	71
⑰ 乾きがわるい	72
⑱ 乾燥ジワが気になる	72




アフターサービスなど

もしものとき	73
給水ホース内の水抜きをするとき (引っ越しまたは凍結のおそれがあるとき)	73
もしも凍結したとき	74
別売り部品	75
仕様・試験結果	76
保証とアフターサービス	77
日立家電メンバーズクラブのご案内	79
保証書	80

安全上のご注意 (必ずお守りください)

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを説明しています。表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。表示内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担をおいかなますのでご了承ください。

 警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
 注意	「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
	「警告や注意を促す」内容です。
	してはいけない「禁止」内容です。
	実行していただく「指示」内容です。

警告

電源プラグ・電源コード・コンセント (感電や漏電、発火などによる事故やけがのおそれ)



禁止

- 電源コードを傷つけない
破損させない、加工しない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、加重をかけない、挟み込まない
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
- 傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントを使用しない
- タコ足配線をしない、延長コードを使用しない



指示

- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
- 電源プラグを根元まで差し込む
- 電源プラグの刃と刃の取り付け面に付着したほこりは、乾いた布でよくふき取る



プラグを抜く

- 電源プラグを抜く場合は、電源プラグを持って抜く
- お手入れの際や長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜く



アース線接続

- アース線を取り付ける
アース線を取り付けないと、漏電のときに感電することがあります。
アース工事は、販売店または電気工事店に依頼してください。

運転時 (油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれ)



禁止

- 引火物や火気を洗濯・脱水槽の中に入れてない、近づけない
 - ・灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどが付着した洗濯物
 - ・ローソク、蚊取り線香、たばこなど
- 油や引火物が付着した洗濯物、引火の可能性がある洗濯物を乾燥させない
 - ・食用油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディオイル、エステ系オイルなど)、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールが付着した洗濯物
 - ・樹脂(セルロース系)・ポリプロピレン繊維の製品・スポンジの入ったもの
- カセイソーダを使って洗濯しない

警告

感電、漏電、ショート（感電・発火・火災のおそれ）



プラグを抜く

- 本体が動かない、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜く
お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
修理は販売店などにご相談ください。
- 本体にはり付けているシール類ははがさない



水ぬれ禁止

- 本体各部や電源プラグに水や洗剤などをかけない

子どもの事故（洗濯・脱水槽の中に落ちてけがや窒息のおそれ）



禁止

- 子どもに洗濯・脱水槽の中をのぞかせない、ふたの強化ガラス面に乗らせない、本体の近くに台を置かない
洗濯・脱水槽内に閉じ込められて、窒息、やけど、感電、けが、おぼれるおそれがあります。
チャイルドロックを設定し、ふたを開けられないようにすることができます。→(P.9)
- 操作に不慣れなただけでは使わせない



指示

- 洗剤や柔軟剤などは、子どもの手の届かないところ、見えないところに置く
誤飲・誤食するおそれがあります。
- 付属品が梱包されているポリ袋は、子どもの手の届かないところに置く
ポリ袋を頭にかぶり窒息するおそれがあります。

洗濯・脱水槽への巻き込まれ（ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがのおそれ）



接触禁止

- 洗濯・脱水槽が完全に止まるまで、中の洗濯物などに手を触れない
洗濯物が手に巻きついてけがをするおそれがあります。特に子どもには注意してください。

据え付け（感電や漏電、本体の故障のおそれ）



水場禁止

- 浴室など湿気の多い場所、屋外など風雨にさらされる場所に据え付けない
感電または電気部品を傷めるおそれがあります。



禁止

- キャスター付きの設置台や、不安定な場所に据え付けない
運転中の振動で本体が移動したり、転倒したりしてけがをするおそれがあります。

安全上のご注意（必ずお守りください） つづき

注意

本体・周囲の壁や床の破損・洗濯物の損傷（本体の転倒などによる故障や洗濯物の飛び出し、けがのおそれ）

洗濯・脱水槽のバランスがくずれて異常振動が発生したときは安全装置が作動しますが、洗濯・脱水槽が高速で回転しているので、すぐに回転が止まらないため危険です。



禁止

- 防水性の洗濯物・水を通しにくい洗濯物は、洗濯・脱水槽に入れて運転しない
防水性・繊維製品の例
釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、紙おむつ、おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、カーペット、防水性マット・シート、足ふきマットなど硬くて厚いものなど(洗濯物に洗える表示があっても洗わないでください)

運転時（水漏れ、本体の故障、けがややけどのおそれ）



接触禁止

- 運転中は本体の下に手足などを入れない
- 乾燥運転中や乾燥運転終了直後は、内ふた周辺の金属部、洗濯・脱水槽内、洗濯物(ファスナーや金属ボタン)を触らない



禁止

- 本体、ふたの強化ガラス面や内ふたの上にのぼったり、ものを置いたり、衝撃を加えない
・変形・破損によりけがをするおそれがあります。
・強化ガラスに万一、ひびが入ったり、傷がついたり、割れたりした場合は、使用を中止し、すぐに修理を依頼してください。
- 内ふたを閉めるときに洗濯物を挟まない
内ふた取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押し内ふたを閉めてください。
- ふたはふた取っ手を持って開閉する、本体に手を置いてふたの開閉をしない
- ロックされた状態のふたを無理に開けない

給水（漏水や漏電・感電、水漏れ、本体の故障のおそれ）



禁止

- 50℃以上のお湯を使用しない
- 給湯器とつながない
洗濯機へ給水される水温が50℃を超えると、給水経路のプラスチック部品の変形や、傷みが発生することがあります。



指示

- 給水ホースと本体の給水口の間アダプタ類や中継物を介在させない
給水ホースは本体の給水口に直接取り付けないと水漏れの原因になります。
- 運転前や水栓(蛇口)の接続部を変えたあとなどは、水栓(蛇口)を開いて、水漏れがないことを確認する
給水ホース接続部の緩み、さびや傷などがあると水漏れに至るおそれがあります。
- 使用しないときは、水栓(蛇口)を閉じておく

据え付け（本体の故障、けがや水漏れのおそれ）



禁止

- 直射日光が当たる場所、40℃以上になる場所、発熱器具のそばには据え付けない
本体内部の温度が異常に高くなり、外観が変形・変色して本体が故障するおそれがあります。

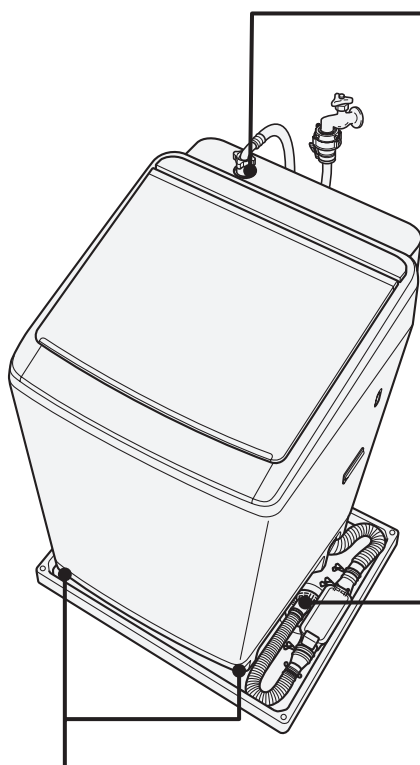
使用上のご注意

よくお読みのうえ、正しくお使いください

- 運転中は電源プラグを抜かない**
(本体の故障のおそれ)
一時停止ボタンを押し、電源を切り電源プラグを抜いてください。
- 本体にテレビやラジオを近づけない**
(画面が乱れたり、雑音が入ったりするおそれ)
運転中の本体の近くでは、ノイズが入り放送が正常に受信できないことがあります。
ラジオやテレビは、運転中の本体から離れたコンセントに差し込み、2m以上離してください。
- 乾燥運転中は十分に換気をする**
(換気が不十分だと窓や壁などが結露するおそれ)

据え付け状態の確認

水漏れや排水異常などの問題があるときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください



水漏れ

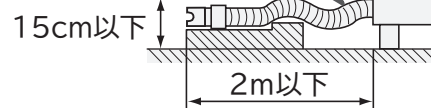
水栓(蛇口)、ワンタッチつぎて、給水ホース接続部からの水漏れはありませんか？

- ・水栓(蛇口)の確認→(据付説明書 P.11、12)
- ・ワンタッチつぎての取り付けかた
→(据付説明書P.13)
- ・給水ホースの取り付けかた・外しかた
→(据付説明書 P.14)

排水異常

- 排水ホースの高さは、15cm以下になっていませんか？
- 排水ホースが排水口に取り付けられていますか？
- ・排水ホースの接続→(据付説明書 P.7)

敷居を越えるときは、高さ15cm以下、排水ホースの全長を2m以下に



脱水時の停止・異常音・振動

本体がガタついたり、不安定な場所に据え付けていませんか？

- ・水平の確認→(据付説明書 P.10)

排水時の停止(お知らせ表示C02、C18の表示)

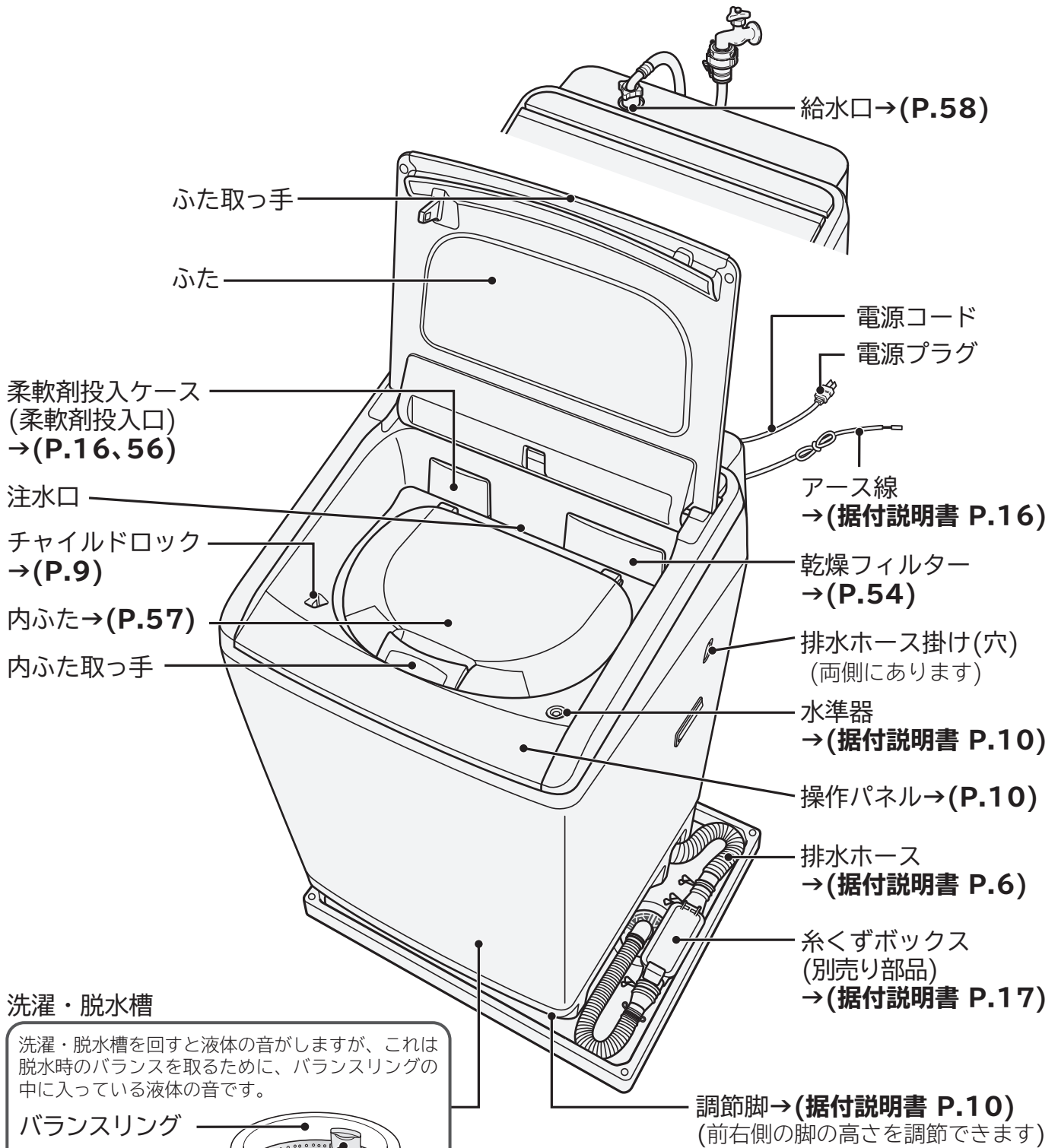
- 排水口・排水トラップに糸くずが詰まっていますか？
- ・月1回を目安にお手入れをしてください。
→(P.59)

排水口に糸くずが詰まっているとおいの原因になります。

排水口に糸くずが詰まりやすい場合や掃除しにくい場合は、別売り部品の糸くずボックス→(据付説明書 P.17)をお買い求めいただき、設置することをおすすめします。

各部のなまえ・付属品

使用する前に、本体各部のなまえと付属品を確認してください。主な説明のあるページを→(P.〇〇)で示しています。



洗濯・脱水槽

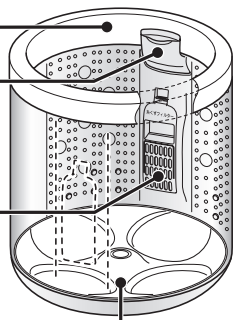
洗濯・脱水槽を回すと液体の音がしますが、これは脱水時のバランスを取るために、バランスリングの中に入っている液体の音です。

バランスリング

洗剤トレイ
(洗剤・漂白剤投入口)
→(P.16、55)

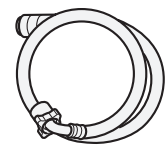
糸くずフィルター
(2か所)
→(P.53)

ビートウィングプラス
(かくはん翼)



付属品

給水ホース(約0.8m)
→(据付説明書 P.14)

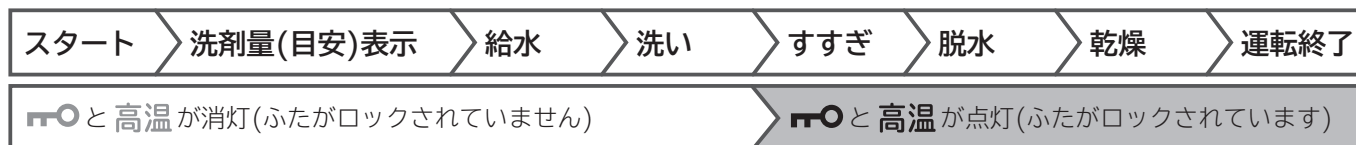


(1本)

ふたの開閉をする


安全のため、運転中はふたが自動でロックされています。

運転の流れとふたのロック表示




- ふたを閉めないと、ふたがロックされず、危険防止のため運転が始まりません。
- 無理にふたを開けると、ふたが破損したり、ふたのロックが故障したりすることがあります。ふたのロックが故障したときは、すぐに運転を中止し修理を依頼してください。

洗濯から乾燥運転中にふたを開ける

1  を押し、運転を一時停止する

 と 高温 が消灯したら、ふたを開けられます。

2  を押し、運転を再開する

 が点灯したら、ふたを開けられません。

- 乾燥運転中に一時停止をした場合、洗濯・脱水槽が高温のため、1～15分の冷却運転が始まります。冷却運転後、ふたを開けられます。
- すすぎの運転中に一時停止をした場合、運転再開後、次の脱水運転が始まる前にふたがロックされます。
- 「おしゃれ着」「毛布」コースは洗いからふたがロックされます。

チャイルドロックを設定する

子どもの事故を防ぐため、電源を切った状態や運転前、運転中に強制的にふたをロックして、開けられないようにすることができます。チャイルドロックの設定は、運転中いつでもできます。一度設定すると設定を解除するまでふたは開けられません。

手順

内ふた、ふたを閉める



電源を入れる

1 運転中に設定を解除するときは、一時停止してから行ってください。

設定する

 を5秒以上押す



受付音のあとも押し続けることで、設定完了音が「ピッ」と鳴りお知らせします。

 と  が点灯しチャイルドロックが設定され、ふたが開けられません。

設定を解除する

 を5秒以上押す

受付音のあとも押し続けることで、設定完了音が「ピッ」と鳴りお知らせします。

 と  が消灯しチャイルドロックが解除され、ふたを開けられます。

2 電源を切る

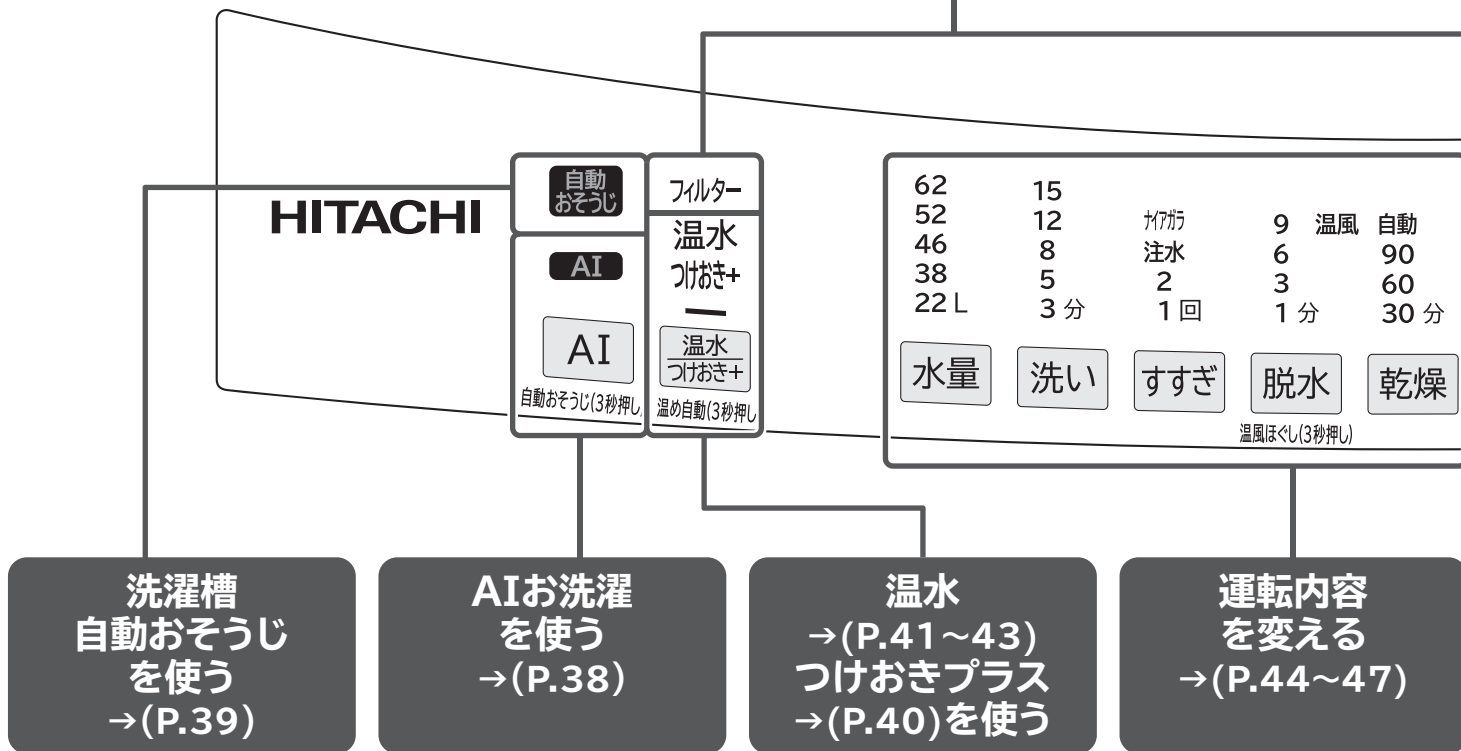
一時停止をした場合、スタートボタンを押してください。

操作パネルのはたらき

説明のため、すべての表示を点灯状態にしているのですが、実際の表示とは異なります。

お知らせ表示→(P.9、63、66)

- ふたがロックされているときに点灯します。
- チャイルドロックが設定されているときに点灯します。
- 高温** 洗濯・脱水槽が高温のとき点灯または点滅します。
- フィルター** 乾燥フィルターが正しく取り付けられていないときや、乾燥フィルターが目詰まりしたときに点滅します。



残時間表示の見かた

表示例

1時間30分の場合	30分の場合	10時間以上または洗濯物の量を自動計測している場合
予約洗剤あと約 時間後 杯分	予約洗剤あと約 時間後 杯分	予約洗剤あと約 時間後 杯分

表示の見かた (は点滅を表します)

表示例

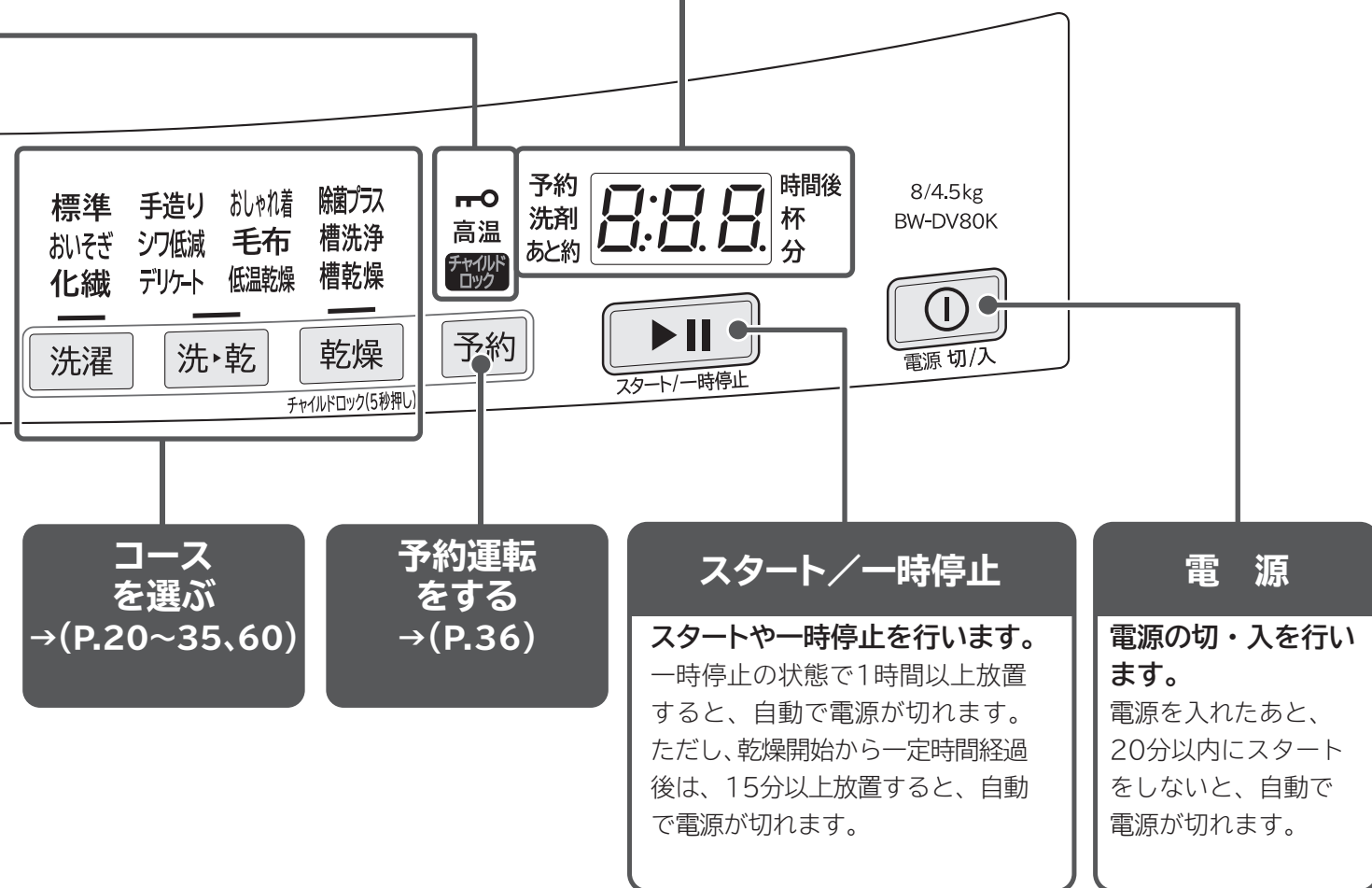
「洗い(8分)」運転中 	「すすぎ1」運転中 (すすぎ2回設定時) 	「ほぐし脱水」運転中 	「洗剤量(0.7杯)」表示 	つけおきプラス「30分」運転中
「脱水(6分)」運転中 	「乾燥(自動)」運転中 	「乾燥」運転中 (乾き具合を調節中) 	「AIお洗濯」運転中 (表示は条件によって異なります) 	

洗剂量・残時間・予約時間・お知らせ表示

→(P.18、36、62、63、69)

- 運転スタート後に洗剂量・残時間の目安が表示されます。
- 「予約」を押すごとに予約運転終了予定時間が表示されます。
- 運転中などに発生したお知らせ内容が表示されます。

例：C02、F01など



**コース
を選ぶ**
→(P.20~35、60)

**予約運転
をする**
→(P.36)

スタート/一時停止
スタートや一時停止を行います。
一時停止の状態でも1時間以上放置
すると、自動で電源が切れます。
ただし、乾燥開始から一定時間経過
後は、15分以上放置すると、自動
で電源が切れます。

電源
電源の切・入を行います。
電源を入れたあと、
20分以内にスタート
をしないと、自動で
電源が切れます。

■ボタンを長押し操作することで設定を変更することができます。
例：「乾燥」を5秒以上押しすると、チャイルドロックの設定・解除ができます。→(P.9)

ほかにも、長押し操作で設定・解除ができる機能があります。
便利な使いかた→(P.48~52)

操作パネルの 点字表記 について




目の不自由なかたのために操作パネルの位置がわかる「点字シール」(操作パネルにはり付けます)をご用意しています。ご希望のかたは、「製品情報や使いかたに関するご相談窓口」へお問い合わせください。→(P.78)

洗濯物の確認と準備

洗濯物に付いている取扱絵表示や注意表示を確認してください。

洗濯も乾燥もできないもの

次のような取扱絵表示が付いているもの

	(家庭での洗濯禁止)表示
	(石油系溶剤によるドライクリーニングができる)表示
	

- 和服、和装小物製品
- 絹・レーヨン、キュプラ、それらの混紡品など
- ベルベットなど毛だおれするもの
- コーティング・樹脂・エンボス加工、ちりめんなどの製品
- 毛100%または毛足10mm以上の毛布やカーペットカバー

下記のを洗濯や乾燥すると、縮み、形くずれ、変色、損傷、風合い劣化などが生じるおそれがあります。

- 取扱絵表示や素材表示が付いていないもの
- 皮革・毛皮・羽製品、それらの装飾品付き製品
- 形くずれしやすいジャケット、ネクタイなど
ただし、「除菌清潔プラス」コースは使用できます。→(P.35)







下記のを洗濯や乾燥すると、洗濯・脱水槽のバランスがくずれ異常振動による故障、洗濯物の損傷、けがをするおそれがあります。

- 防水性製品 →(P.6)
洗濯物に洗える表示があっても、洗わないでください。
- 玄関マット、ラグマット、敷物
・裏面にゴムが付いているもの
・厚手のもの ・毛足の長いもの
- カーペット
- 座布団や枕、クッションなど
- 洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)
- ペットの毛が多量に付着したもの

乾燥できないもの

下記のを乾燥すると、洗濯物に縮み、シワつき、変色、損傷、風合い劣化などが生じるおそれがあります。





次のような取扱絵表示が付いているもの

	パークロロエチレンおよび石油系溶剤によるドライクリーニングができる
	
	つり干しがよい
	アイロンは、低温で掛けるのがよい
	アイロン掛けはできない
	「タンブル乾燥禁止」などの注意表示

- ゴムやウレタンなどを使用した製品
- ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど
- 布団類などわたを使用した製品
- ウールなどの獣毛およびその混紡製品
- タイツ
- レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品
- 濃い色のプリントもの
- のり付けしたもの
(乾燥フィルターが目詰まりする原因)

洗濯物の準備


洗濯物の傷みや本体の故障を防ぐため、洗濯前に確認し、洗濯物の準備をしてください。

<p>ポケットの中のものを取り出す</p>		<p>ヘアピン、つまようじなどの先のとがったものや硬貨などを取り出してください。</p>
<p>衣類のひもなどは結んで、ファスナーやボタンは閉める</p>		<p>衣類のひもなどは結び、ファスナーやボタンは閉めてください。</p>
<p>大きなゴミなどを取り除く</p>		<p>大きなゴミ、泥や砂、髪の毛、ペットの毛は取り除いてください。</p>
<p>毛玉がつきやすい衣類は裏返する</p>		<p>毛玉ができやすいセーターなどは裏返してください。</p>

色落ちや損傷などを防止するため、分けて洗濯してください。

<p>色落ちしやすい洗濯物</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 白いタオルなどに洗剤液を含ませ、洗濯物の目立たない部分に強く押し当て、色落ちがないことを確認してください。 ● 色落ちする洗濯物は分けて、同系色の洗濯物を2、3枚まとめて洗濯してください。 ● 色落ちしやすい洗濯物(スカーフ、外国製の衣類など)は、注意してください。
<p>糸くずが気になる洗濯物</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● バスタオル・フリースなどは分けて洗濯してください。 ● コーデュロイ(起毛素材)や濃い色の洗濯物、ストッキングなどは、市販の糸くず防止用洗濯ネットに入れて洗濯してください。
<p>デリケートな洗濯物 ・小物類・薄手の洗濯物</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物の注意表示に洗濯ネット使用の記載があるものや、レースの付いた洗濯物、生地が薄い衣類、ストッキング、タイツなどは、洗濯ネットに入れて洗濯してください。 ● ワイヤ入りブラジャーは、ブラジャー専用ネットに入れて洗濯してください。

汚れがひどいものは前洗いをしてください。

<p>しみ、えり、そで口などの脂汚れを落とす</p>		<p>しみやえり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液を付けて、ブラシで一定方向にこすってください。しみやひどい汚れは部分洗いなど早めに処理してください。時間がたつと落ちにくくなり、黄ばみの原因になります。</p>
----------------------------	---	--

洗濯物の確認と準備 つづき

洗濯物の量と重さの目安

運転コースによって、洗濯・乾燥できる量と重さが異なります。→(P.20)
量と重さの目安に従って、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れてください。

衣類別の一枚当たりの重さの目安

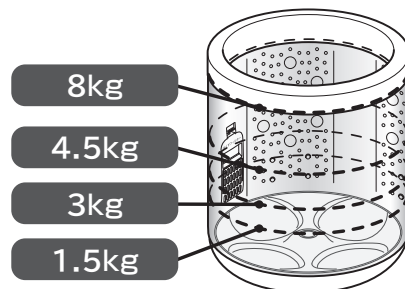
各衣類の重さを確認するための目安です。
素材や大きさにより重さは異なります。

	肌着類	シャツ・ズボン類	タオル・寝具類
50g	グリーフ 靴下		
100g	肌着		タオル
200g		ワイシャツ	
300g			バス タオル
400g	パンツ	スカート	パジャマ上下
500g		シーツ	

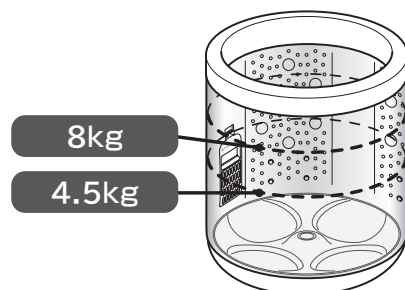
各衣類の重さの目安は、一般社団法人 日本電機工業会・自主基準によるものです。

洗濯物の量と重さの目安

乾いた洗濯物



ぬれた洗濯物



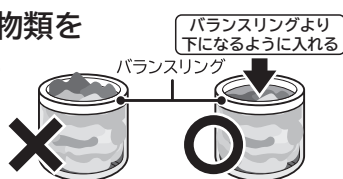
洗濯物のかみこみ・飛び出し・片寄りを防ぐ

洗濯物が洗濯・脱水槽内の隙間に挟まり運転時間が長くなったり、脱水中に振動が大きくなり運転が途中で止まる場合があります。

洗濯物の傷みや本体の故障を防ぐため、次のようなことに注意してください。

かさばるものや水に浮きやすい

洗濯物、小物類を
先に入れる



かさばるものや水に浮きやすいジャンパーなど表地や裏地が化繊100%のもの、フリースなど化繊100%あるいは混紡のものなどは、先に洗濯・脱水槽に入れてください。または洗濯ネットに入れてください。

給水後は十分に水を含ませるために運転を一時停止させて、バランスリングより下になるように上から押さえて入れてください。

大物(シーツ、タオルケット)や厚手の洗濯物(ジーンズ、柔道着、つなぎなど)、洗濯ネットに入れた洗濯物は片寄らないように入れる

●大物の洗濯物や厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は水を含みやすく重くなります。
片寄りを防ぐため1枚だけで洗濯しないで、ほかの洗濯物を2、3枚追加して洗濯してください。

●先に洗濯・脱水槽に入れてから、ほかの洗濯物を入れてください。
●重いものが片寄らないように、外側に均一に広げて入れてください。

●洗濯物を詰め込み過ぎないでください。

洗濯ネットを使うときは詰め込み過ぎない

●片寄りが起こりやすくなるだけでなく、汚れ落ちもわるくなります。2、3個の洗濯ネットに分けて入れてください。

●一辺が40cm以上の洗濯ネットを使用しないでください。

お洗濯の基本のステップ

準備

- 1 水栓(蛇口)を開ける
- 2 洗濯物を入れる
洗濯物の確認と準備→(P.13)
防水性の衣類などは入れない→(P.6)

電源を入れる

① を押す

コースを選ぶ

- 1

洗濯	洗・乾	乾燥
----	-----	----

 のいずれかを押し、コースを選ぶ
手洗(お風呂用)
- 2 運転コースを選ぶ→(P.20)

標準	手造り	おしゃれ着	除菌プラス
おいそぎ	シワ低減	毛布	槽洗浄
化繊	デリケート	低温乾燥	槽乾燥

運転コースを選んだあと、各機能の設定・解除ができます。
組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.21)

スタートする

▶ || を押す

洗剤投入

洗剤、漂白剤、柔軟剤を入れる→(P.16)

ふたを閉める

内ふた、ふたを閉めるときは、洗濯物を挟んだままにしないでください。
内ふた取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押してください。

運転終了

- 1 運転終了後、洗濯物を取り出す
- 2 水栓(蛇口)を閉める
- 3 お手入れをする
毎回のお手入れ→(P.53、54)
(糸くずフィルター、乾燥フィルターなど)
そのほかのお手入れ→(P.55~59)

お洗濯の前に

洗剤・漂白剤・柔軟剤の使いかた

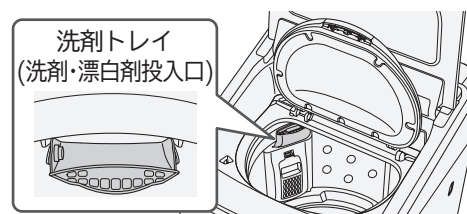
洗剤・漂白剤・柔軟剤を入れる

洗剤量(目安)に従って、洗剤・柔軟剤を入れてください。→(P.19)

洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)に入れる

粉末合成洗剤・液体合成洗剤

- 洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)がぬれている場合は、乾いた布でふいてから、洗剤を入れてください。
- 固まっている洗剤は、砕いてから入れてください。
- 粘性の高い液体洗剤は、水で薄めてから投入口に流し込んでください。



漂白剤

- 漂白剤は、洗濯物に直接かけないでください。変色、布破れの原因になります。
- 使用する前に漂白剤の容器に記載されている注意書きをよくご覧になり、正しく使用してください。

洗濯・脱水槽に直接入れて使えるもの

- 粉末石けん(天然油脂)→(P.17)
- ジェルボール型洗剤
- タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤
※よく溶かしてから入れてください。
- ビーズ仕上剤

洗濯機では使えないもの

- 重曹



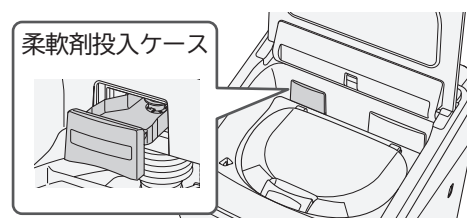
漂白剤・クエン酸などを使用したとき(乾燥前の注意点)

手洗い洗濯時、漂白剤などを使用した場合は、ニオイが残らない程度によくすすいでから乾燥してください。洗濯物に漂白剤などが残ったまま乾燥すると、洗濯機の寿命を縮めたり、洗濯物を傷めたりします。

柔軟剤投入ケースに入れる

柔軟剤

- 最大(50mL)量を超えないように入れてください。
(柔軟剤がすぐに流れ出して洗濯物の変色や黒ずみの原因になります)
- ゼリー状になったもの、粘性の高いもの、固まったものや分離した柔軟剤は使用しないでください。
(溶け残りが経路に詰まると水漏れの原因になります)
- 柔軟剤を入れたまま長時間放置しないでください。
(柔軟剤が固まってしまう場合があります)
- 運転終了後に柔軟剤投入口内に水が残りますが、異常ではありません。
- 香りの強い柔軟剤、粘性の高いものは、においが気になる場合があります。次のことをお試しください。
 - ・柔軟剤の使用量を減らしてください。
 - ・香りの強い柔軟剤以外をお試しください。
 - ・「槽洗浄」コースで、洗濯・脱水槽を洗い流してください。→(P.60)



石けん(天然油脂)の入れかた

天然粉末石けんや複合石けんなどの石けん(天然油脂)は、よく溶かしてから洗濯・脱水槽に直接入れてください。

洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)に入れないでください。

洗濯・脱水槽で直接溶かす

- 1 電源を入れる
- 2 を押し、「標準」コースを選ぶ
- 3 を押し、水量「22L」、洗い「5分」を設定する(「すすぎ」と「脱水」は表示を消す)
- 4 スタートボタンを押し、運転する
- 5 給水後、かくはんが始まったら、一時停止ボタンを押し、運転を一時停止する
- 6 石けん(天然油脂)を洗濯・脱水槽に入れ、スタートボタンを押し、運転を再開する
- 7 運転終了後、洗濯物を入れる
- 8 コースを選ぶ
- 9 スタートボタンを押し、運転する(洗いのとき、あらかじめ水が入っているので、水量が多めになります)

バケツなどで溶かす

- 1 バケツなどに、30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する
- 2 ぬるま湯に石けん(天然油脂)を少しずつ入れながら、十分に溶かす石けん(天然油脂)が固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かします。
- 3 洗濯物を入れ、コースを選ぶ
- 4 スタートボタンを押し、運転する
- 5 溶かした石けん液を、洗濯・脱水槽に直接入れ、運転を続ける

次の場合は石けん(天然油脂)を使用しないでください。

- 予約運転のとき
洗濯・脱水槽で固まるおそれがあります。
- 「デリケート」「おしゃれ着」「毛布」コースや「つけおきプラス」を設定したとき
これらのコースでは、つけおき洗いをを行うため、洗剤かすが付着しやすくなり黒ずみや黄ばみの原因になります。
- AIお洗濯、温水「90分」、温水「180分」を設定したとき
あらかじめ水が入っていると、AIお洗濯、温水「90分」、温水「180分」は作動しません。

- 使用量が多過ぎたり、低温の水に直接入れると、溶けない石けんかすが洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
- 液体石けん(天然油脂)は、水で溶かしたまま放置しないでください。固まるおそれがあります。
- 石けん(天然油脂)は合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎを十分に行ってください。すすぎが十分でないとお黄ばみ・においの原因や乾燥後に変色することがあります。
- 石けん(天然油脂)は石けんかすが発生しやすいため、1か月に一度を目安に日立純正洗濯槽クリーナーを使い、「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。→(P.60)
- 石けん(天然油脂)を使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかすの発生を抑えることができます。
- 合成洗剤のみの場合は、「洗濯・脱水槽で直接溶かす」に記載の方法で運転しないでください。泡による弊害が起こる場合があります。

洗剤量(目安)表示

洗濯物の量の計測と洗剤量表示

洗濯物の量が自動計測され、それに合わせた洗剤量が表示されます。

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

電源を入れる

1

運転するコースを選ぶ

2

スタートボタンを押す

かくはん翼が回転し、洗濯物の量が自動計測されます。

予約
洗剤
あと約



時間後
杯
分

表示例：洗濯物の量を測定中

洗濯物の量に合わせた水量と洗剤量(目安)が表示されます。

62
52
46
38
22 L

予約
洗剤
あと約



時間後
杯
分

表示例：水量52L

表示例：洗剤0.7杯

運転時間(目安)表示に切り替わります。

予約
洗剤
あと約



時間後
杯
分

表示例：1時間30分

洗剤量(目安)の再表示
洗い終了までの間に
洗いを押す

予約
洗剤
あと約



時間後
杯
分

(押し続けている間、洗剤量が
表示されます)

3

表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤、漂白剤、柔軟剤を入れる

4

内ふた、ふたを閉める

ふたを閉めてから、約1分後に給水が始まります。

ふたを閉めた状態で点滅しているコースボタン(洗濯・洗乾)を押すと給水開始までの時間を短くできます。

ふたが開いていると給水されません。

洗剤を入れられなかった場合は、「一時停止」し、洗剤を入れたあと、再度「スタート」ボタンを押し、運転を再開させてください。

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を閉める

お手入れをする
→(P.53、54)

洗剤・漂白剤・柔軟剤量

使用する洗剤・漂白剤・柔軟剤・石けんの容器に記載されている「使用量の目安」や「使用上の注意」をよくご覧になり、正しく使用してください。

表示された洗剤量(目安)表示に従って、適量を投入口に入れてください。

(2024年1月現在)

【表の見かた】
例えば、水量30Lに対する洗剤使用量が25mLの場合、操作パネルに洗剤0.7杯が表示されたとき、約44mLを投入口に入れてください。

水量 (手動設定)/ 洗濯物の量 ※1	洗剤量(目安)表示		合成洗剤						石けん		漂白剤			柔軟剤		
	おしゃれ着用洗剤 ※2	水量30Lに対する洗剤使用量(容器の記載を確認)	粉末	液体			液体中性	粉末	液体	粉末	濃縮	普通	濃縮	普通		
62L 約8kg以下	0.8杯	2.0杯	38g	62g	21mL	52mL	62mL	83mL	75g	93mL	21g	42mL	83mL	21mL	34mL	42mL
52L 約8kg以下	0.7杯	1.7杯	32g	52g	18mL	44mL	52mL	70mL	63g	78mL	18g	35mL	70mL	18mL	28mL	35mL
46L 約4kg以下	0.6杯	1.5杯	28g	46g	16mL	39mL	46mL	62mL	56g	69mL	16g	31mL	62mL	16mL	25mL	31mL
38L 約3kg以下	0.5杯	1.2杯	23g	38g	13mL	32mL	38mL	51mL	46g	57mL	13g	26mL	51mL	13mL	21mL	26mL
22L 約0.5kg以下	0.3杯	0.7杯	14g	22g	8mL	19mL	22mL	30mL	27g	33mL	8g	15mL	30mL	8mL	12mL	15mL

温水「90分」を設定したときは、上の表の使用量を参考にしてください。

温水「180分」を設定したとき

38L 約2kg以下	1.0杯	—	46g	76g	—	—	—	—	92g	—	13g	26mL	51mL	13mL	21mL	26mL
---------------	------	---	-----	-----	---	---	---	---	-----	---	-----	------	------	------	------	------

温水「180分」を設定したときは、粉末合成洗剤を使用してください。(粉末合成洗剤を通常の約2倍使用)

※1 水量はコースによって、手動で設定してください。

※2 おしゃれ着コースでは、おしゃれ着用液体中性洗剤(毛・絹用)を使用してください。

- 洗剤の種類により、スプーンまたはキャップ1杯の洗剤量が異なります。
記載されていない場合は、洗剤メーカーにお問い合わせください。
- AIお洗濯動作時は、規定洗剤量の約1割減が洗剤量(目安)表示となることがあります。
環境条件(水の硬度や水温など)により、洗剤量(目安)表示が変わらない(設定なしと同じ)ことがあります。
- ドラム式洗濯乾燥機と使用量が異なりますので、注意してください。

洗剤および洗濯物の量

- 洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生し、水漏れや排水口から泡があふれるおそれがあります。
- 香りの強い柔軟剤を使用すると、洗濯終了後に洗濯・脱水槽のにおいが気になる場合があります。
- 表の洗濯物の量は、JIS(日本産業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯物の量が変わります。
洗濯物の量は、最大洗濯容量の7~8割が適当です。

運転コースの選びかた

洗いかたと洗濯物の種類			コース	洗濯・乾燥できる最大容量		
				洗濯	洗▶乾	乾燥
ふだんの洗濯物を洗濯・乾燥する	・パジャマ ・肌着など		標準 →(P.22)	8kg	4.5kg	4.5kg
軽い汚れを短時間に洗濯・乾燥する	・パジャマ ・肌着など		おいそぎ →(P.22)	4kg	2kg	—
化繊の衣類を短時間で洗濯～乾燥する	・軽い汚れのスポーツウェアなど		化繊 →(P.35)	—	1.5kg	—
自分でコースを造る	・ふだんの洗濯物		手造り →(P.23)	8kg	4.5kg	—
洗濯時のシワを抑える	・シャツ ・パジャマ ・肌着など		シワ低減洗濯 →(P.24)	4.5kg	—	—
 表示のあるデリケートな衣類を弱水流で洗う	・ランジェリー ・ストッキングなど		デリケート →(P.25)	3kg	—	—
 (P)表示のある衣類を形くずれを抑えながら洗う	・スカート ・セーターなど		おしゃれ着 →(P.26)	3kg	—	0.4kg
毛布や掛け布団などを洗う	・アクリル毛布 ・掛け布団 ・ベットパッドなど		毛布 →(P.28)	毛布 4.7kg 掛け布団 1.8kg	毛布 2.8kg	—
乾燥時のシワを抑える	・シャツ ・パジャマ ・肌着など		シワ低減 →(P.33)	—	1.5kg	—
低温で乾燥し衣類の縮みを抑える	・靴下 ・カットソーなど		低温乾燥 →(P.34)	—	3kg	3kg
温風を吹きつけて、除菌・消臭、ウイルスを抑制する	・スーツ ・ぬいぐるみなど		除菌清潔プラス →(P.35)	—	—	1kg

「洗▶乾」運転の「おいそぎ」コースは、2kgを超えた衣類を入れると乾きがわるくなります。

「化繊」コースは、1.5kgを超えた衣類を入れると乾きがわるくなります。

組み合わせ可能な機能(運転内容)

AIお洗濯	洗いかたに関する機能						そのほかの機能	
AIお洗濯 設定時 →(P.38)		つけおき プラス →(P.40)	温水 「温め自動」 →(P.41)		温風 ほぐし脱水 →(P.50)	乾き具合 →(P.51)	洗濯槽 自動おそうじ →(P.39)	予約 →(P.36)
AIお洗濯 解除時	ナイアガラ すすぎ →(P.39)	つけおき プラス →(P.40)	温水 「温め自動」 →(P.41)	温水 「90/180分」 →(P.42)	温風 ほぐし脱水 →(P.50)	乾き具合 →(P.51)	洗濯槽 自動おそうじ →(P.39)	予約 →(P.36)
		つけおき プラス →(P.40)	温水 「温め自動」 →(P.41)		温風 ほぐし脱水 →(P.50)	乾き具合 →(P.51)	洗濯槽 自動おそうじ →(P.39)	予約 →(P.36)
		つけおき プラス →(P.40)					洗濯槽 自動おそうじ →(P.39)	
	ナイアガラ すすぎ →(P.39)	つけおき プラス →(P.40)	温水 「温め自動」 →(P.41)		温風 ほぐし脱水 →(P.50)	乾き具合 →(P.51)	洗濯槽 自動おそうじ →(P.39)	予約 →(P.36)
		つけおき プラス →(P.40)	温水 「温め自動」 →(P.41)				洗濯槽 自動おそうじ →(P.39)	予約 →(P.36)
		つけおき プラス →(P.40)						
		つけおき プラス →(P.40)						
		つけおき プラス →(P.40)						予約 →(P.36)
AIお洗濯 設定時 →(P.38)		つけおき プラス →(P.40)					洗濯槽 自動おそうじ →(P.39)	予約 →(P.36)
AIお洗濯 解除時		つけおき プラス →(P.40)					洗濯槽 自動おそうじ →(P.39)	予約 →(P.36)
	ナイアガラ すすぎ →(P.39)	つけおき プラス →(P.40)	温水 「温め自動」 →(P.41)			乾き具合 →(P.51)	洗濯槽 自動おそうじ →(P.39)	予約 →(P.36)

使
い
か
た

**AIお洗濯
設定時** AIが洗いかたや時間を自動で判断して運転します。

**ナイアガラ
すすぎ** たっぴりの水を使ってすすぎ、高速脱水を行い、洗剤を落とします。いつも以上にしっかりすすぎたいときにおすすめです。

**つけおき
プラス** つけおきの手間を減らし、洗い運転中に30分つけおき動作をします。温水「90/180分」とは、同時に設定できません。

**温水
「温め自動」**

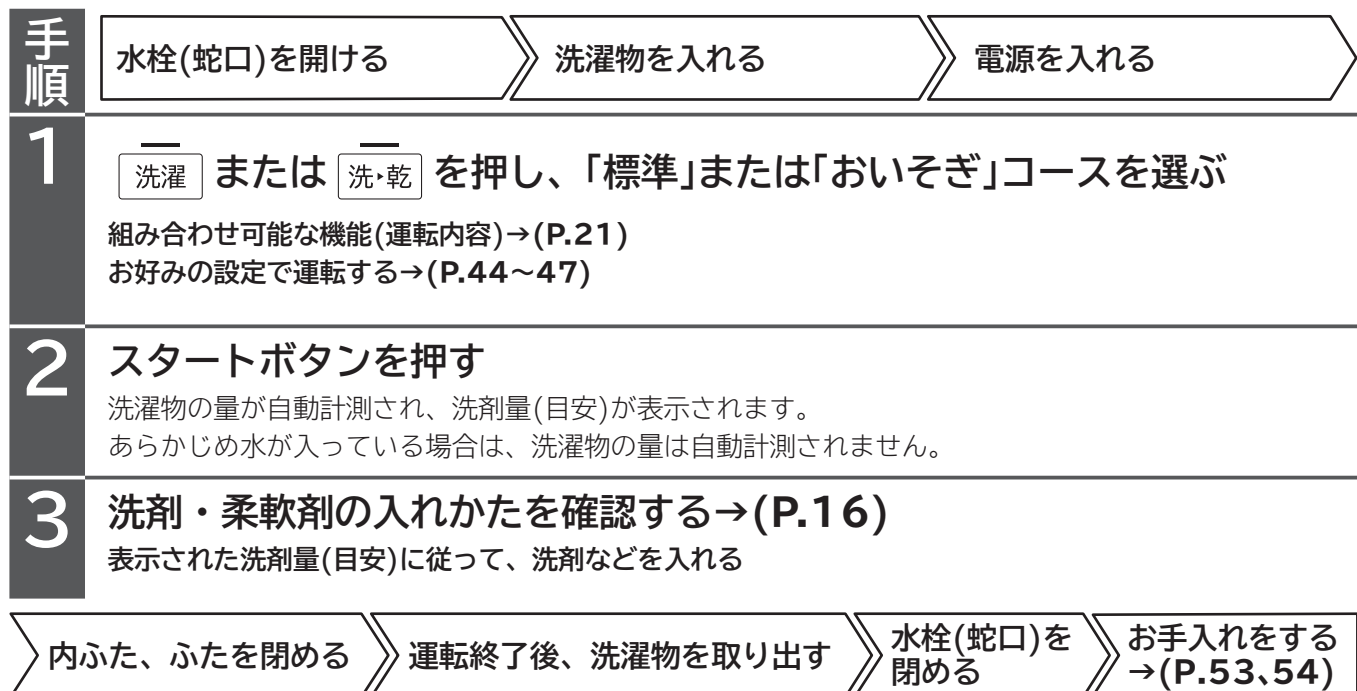
温風を洗濯物と水に吹きつけて水を温めます。温水で洗剤の酵素パワーを引き出し、汚れを落としやすくします。水温約13℃以下の場合に、自動で温水にします。

**温水
「90/180分」**

温風を洗濯物と水に吹きつけて水を温めます。温水で洗剤の酵素パワーを引き出し、黄ばみを予防・除去します。作動時間は90分と180分が選べます。

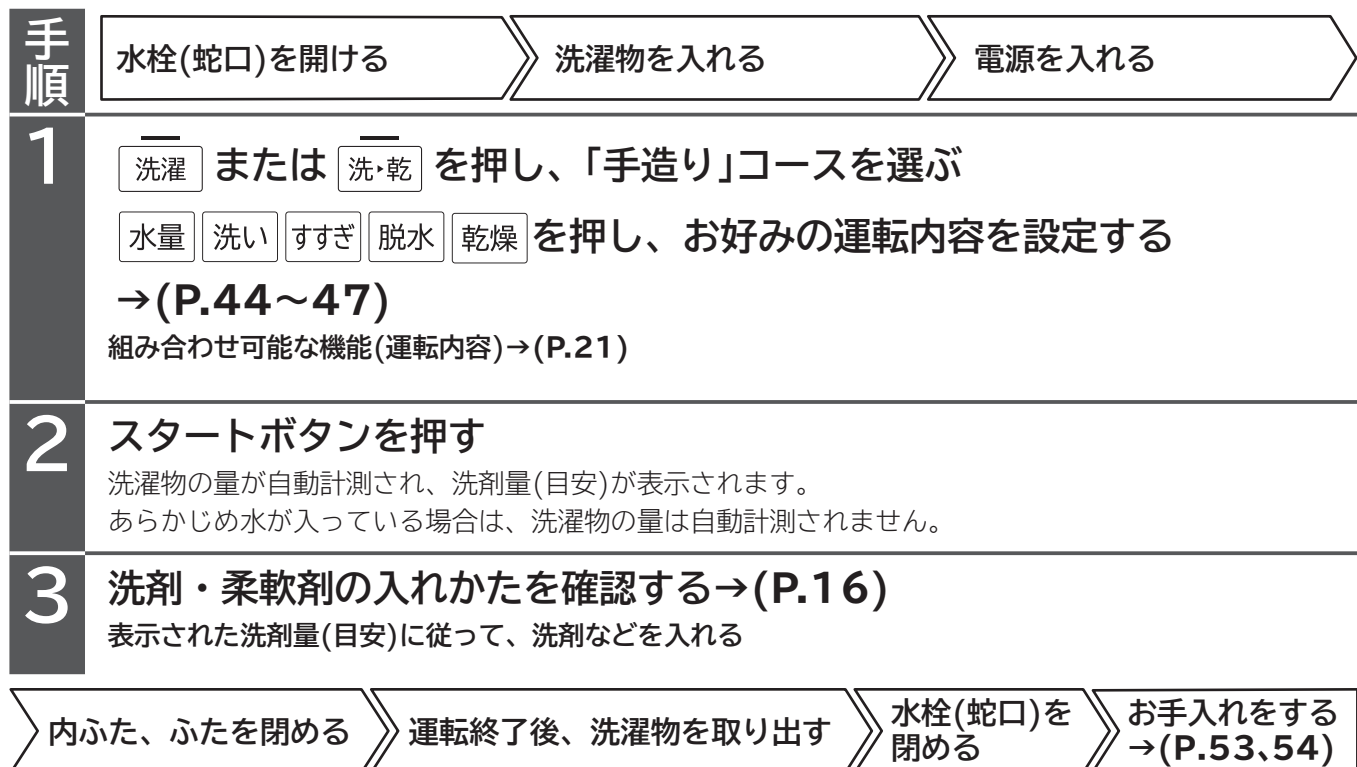
標準コース・おいそぎコース

ふだんの洗濯物を洗濯のみ、洗濯～乾燥までを行うコースです。
軽い汚れを短時間に洗濯・乾燥したいとき、「おいそぎ」コースをおすすめします。



手造りコース(自分でコースを造る)

お好みの運転内容を、変更して記憶させることができます。
初期設定は、「標準」コースが設定されています。



使
い
か
た

シワ低減洗濯コース

衣類の絡みを減らし、シワを抑えて洗うコースです。

容量

4.5kg以下

洗濯物の種類や大きさ、布質などにより計測した量が異なるため目安となります。

きれいに仕上げるポイント

- 一度に洗濯する量を減らす。3kg以下にすると最も仕上がりが良くなります。
- タオルなどの長尺の衣類を少なめにする。(洗濯物の絡まりを防ぐためです)
- 運転終了後、洗濯物をすぐに取り出す。(衣類が放置されて水分が少なくなると、シワが強くなります)
- 柔軟剤を使用すると、仕上がりに対してより効果的です。
- 化繊よりも綿素材の衣類の方が、洗濯標準コースに対して仕上がりが良くなります。

運転動作

洗い

かくはん翼の回転・反転水流で洗います。

すすぎ(ためすすぎ)

水をためてすすぎます。

排水・脱水

排水して、脱水します。

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

電源を入れる

1

洗濯

を押し、「シワ低減」コースを選ぶ

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.21)

お好みの設定で運転する→(P.44~47)

2

スタートボタンを押す

洗濯物の量が自動計測され、洗剂量(目安)が表示されます。

洗剂量(目安)が表示されたあとは、衣類を追加しないでください。

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16)

表示された洗剂量(目安)に従って、洗剤などを入れる

内ふた、ふたを閉める

運転終了後、洗濯物を取り出す


水栓(蛇口)を
閉める

お手入れをする
→(P.53、54)

- 運転スタート後は、「洗い」時間を変更することはできません。
- 「洗濯槽自動おそうじ」や洗い時間を15分に設定すると、仕上がりがわるくなる場合があります。
- ためすすぎを2回行うため、洗濯標準コースよりも使用水量が多くなります。

デリケートコース

水をたっぷり使い、弱水流で衣類を泳がせるように洗うコースです。

 表示のデリケートな衣類は、「デリケート」コース以外で運転すると洗濯物を傷める場合があります。

洗濯できるもの

取扱絵表示



上記の取扱絵表示があっても、洗えないものがあります。→ (P.12)

容量

3kg 以下

洗濯物の種類や大きさ、布質などにより計測した量が異なるため目安となります。

使用する洗剤

液体中性洗剤または液体合成洗剤

使用できない洗剤もありますので、洗剤の容器に記載されている内容を確認してください。液体洗剤以外は使用しないでください。粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。

お湯は使用しないで、水道水を使用してください。

洗濯物が縮むおそれがあります。

運転動作

洗い

かくはん翼の回転による洗濯・脱水槽の回転・反転水流で洗います。

すすぎ(ためすすぎ)

水をためて、槽反転します。

排水・脱水

排水して、脱水します。

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

電源を入れる

1

洗濯

を押し、「デリケート」コースを選ぶ

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.21)

お好みの設定で運転する→(P.44~47)

2

スタートボタンを押す

洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。

あらかじめ水が入っている場合は、洗濯物の量は自動計測されません。

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16)

表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを入れる

内ふた、ふたを閉める


運転終了後、洗濯物を取り出す




水栓(蛇口)を閉める

お手入れをする
→(P.53、54)





おしゃれ着コース

遠心力による押し洗いと、弱水流で衣類の形くずれを抑えながら洗うコースです。
また、「脱水」のみも設定できます。(低速で回転する脱水を行います)

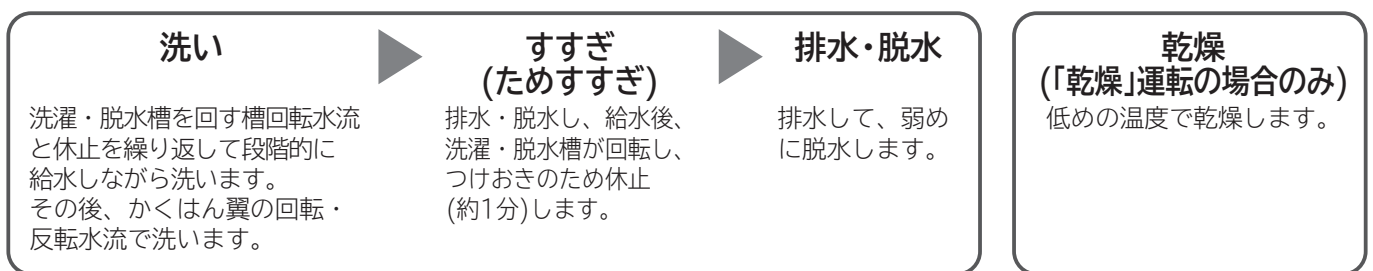
 (P) 表示の衣類は、「おしゃれ着」コース以外で運転すると洗濯物を傷める場合があります。

洗濯できるもの	洗濯できないもの
<p>取扱絵表示  (P) (P)</p> <p>上記の取扱絵表示があっても、洗えないものがあります。 →(P.12)</p> <p>ウール、カシミアなどのセーター、カーディガン類 スーツ、ジャケット(ウォッシュアップル)、スラックス、スカート、学生服類 ブラウス、ワンピース、シャツ、ランジェリー類</p>  <p>容量 3kg以下</p> <p>洗濯物の種類や大きさ、布質などにより計測した量が異なるため目安となります。</p> <p>使用する洗剤 おしゃれ着用液体中性洗剤(毛・絹用)</p> <p>おしゃれ着用洗剤以外は使用しないでください。 粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。</p>	<p>取扱絵表示</p> <p> (F) (F)</p> <p>表示のものは、洗濯機で洗濯できません。</p>

- お湯は使用しないで、水道水を使用してください。
洗濯物が縮むおそれがあります。
- おしゃれ着コースで洗濯できるもの以外は洗わないでください。
脱水中に振動が大きくなり、運転が止まる場合があります。
- 衣類の形くずれを抑える目的で脱水を弱めにしているため、セーターなど水を含みにくい衣類では、脱水ムラが生じる場合があります。

乾燥できるもの	乾燥できないもの
<p>取扱絵表示  または (P) (P) と   の組み合わせ</p> <p>取扱絵表示および素材表示のないものは、クリーニング店にご相談ください。</p> <p>容量 0.4kg以下 1枚のみ</p>	<p>取扱絵表示</p> <p></p> <p>表示のものは、洗濯機で乾燥できません。</p>

運転動作



手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

電源を入れる

1

洗濯

または

乾燥

チャイルドロック(5秒押し)

を押し、「おしゃれ着」コースを選ぶ

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.21)

お好みの設定で運転する→(P.44~47)

- 洗い時間は「5分」です。
- 洗い・すすぎ・脱水のみなどの個別運転を設定することもできます。
- 低速で回転する脱水を行うため、干すときに洗濯物から水が垂れるおそれがあります。
気になる場合は、脱水時間を変更してください。
- 乾燥時間の変更はできません。

2

スタートボタンを押す

洗濯物の量が自動計測され、洗剂量(目安)が表示されます。

あらかじめ水が入っている場合は、洗濯物の量は自動計測されません。

乾燥運転のみの場合は、内ふた、ふたを閉めたままにしてください。

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16)

洗濯運転の場合は、表示された洗剂量(目安)に従って、洗剤などを入れる

内ふた、ふたを閉める

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を
閉める

お手入れをする
→(P.53,54)

衣類の干しかた

シャツやスラックスなどは、シワを伸ばし形を整えてハンガーにかけて干してください。

ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせてご使用ください。

ニットなどは、形を整えて平干ししてください。

平干し用のネットや木製以外の風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。



衣類が縮んだとき

素材、織りかた、厚さ、形態によって水につけるだけで縮むものもあります。

取扱絵表示、素材表示を確認してください。

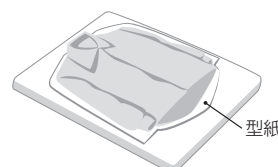
縮みや形くずれの直しかた

ウールは縮みややすい衣類です。もし縮んだ場合は、次の方法である程度元のサイズに戻ることがあります。洗濯後、縮んでしまったときのために元の形に修正するための型紙を取っておくと便利です。

スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ形を整えます。



スチームをたっぷりあてたあと、洗濯前に取っておいた型紙に合わせて元の形に伸ばし、形を整えます。



毛布コース

毛布など大物の洗濯物を、洗濯・脱水槽を回す槽回転水流で傷みにくく洗うコースです。
取扱絵表示のないもの、防水性のものは洗わないでください。

洗濯できるもの、乾燥できるもの

取扱絵表示 または があるもの

使用する洗剤 液体合成洗剤または液体中性洗剤

使用できない洗剤もありますので、洗剤の容器に記載されている内容を確認してください。
液体洗剤以外は使用しないでください。粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。

毛布(乾燥のみはできません)

素材 化繊(ポリエステル、アクリル)
または綿

容量 **【洗濯】4.7kg以下**
ダブルサイズ：1枚まで
シングルサイズ：3枚まで
【洗濯～乾燥】2.8kg以下
ダブルサイズ：1枚まで
シングルサイズ：1枚まで
※サイズの目安
ダブルサイズ：幅180cm×長さ210cm
シングルサイズ：幅140cm×長さ210cm

掛け布団(洗濯～乾燥および乾燥はできません)

素材 詰め物素材が化繊(ポリエステル)
または羽毛

容量 **【洗濯】1.8kg以下**
(詰め物素材が化繊の場合)
ダブルサイズ：1枚まで
シングルサイズ：2枚まで
【洗濯】1.4kg以下
(詰め物素材が羽毛の場合)
ダブルサイズ：1枚まで
シングルサイズ：2枚まで
※サイズの目安
ダブルサイズ：幅190cm×長さ210cm
シングルサイズ：幅150cm×長さ210cm

洗濯できないもの、乾燥できないもの

毛布

素材

- 羊毛(ウール)やカシミア素材のもの
- 電気毛布
洗濯できる電気毛布は、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。
- 異なる素材・大きさのもの
(2枚以上の場合)

掛け布団

素材

- 詰め物素材が羊毛(ウール)のもの
- 詰め物素材がポリエステル100%
のものは乾燥はできません。
- カバー素材が絹のもの
- カバー素材が防水性のもの

⚠ 注意



異常振動によるけがや、故障などを防ぐために→(P.6)

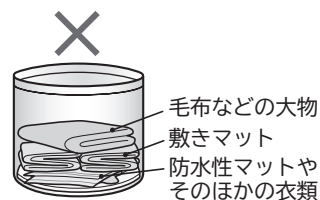
●毛布など大物の洗濯物を折りたたんだまま重ねた状態で

洗濯・脱水槽に入れない

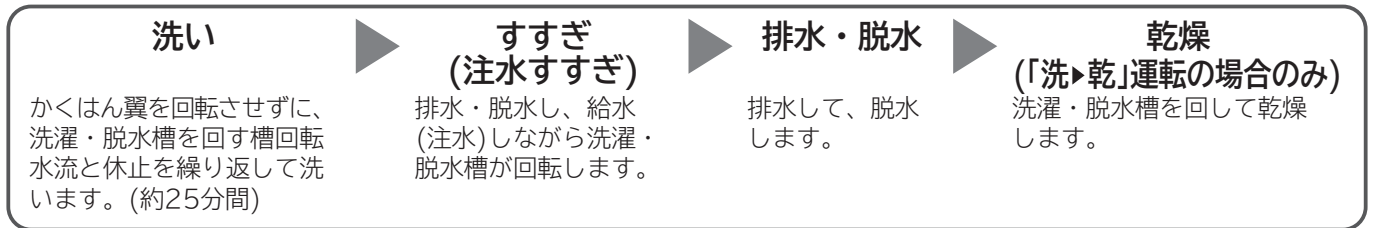
折りたたんだ衣類の固まりが、脱水中に突然バランスがくずれて異常振動が発生するおそれがあります。異常振動により、洗濯物が飛び出し衣類が損傷することがあります。また、本体の転倒などにより周囲の壁や床などを破損するおそれがあります。

●一辺が40cm以上の洗濯ネットを使用しない

異常振動や洗濯物の片寄りの原因になります。



運転動作



毛布コースは、傷みを防ぎながら洗うため、運転動作が停止しているように見える場合があります。

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

電源を入れる

1

洗濯 または 洗▶乾 を押し、「毛布」コースを選ぶ

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.21)
 お好みの設定で運転する→(P.44~47)

2

スタートボタンを押す

洗濯物の量は自動計測されません。
 水量を設定しない場合は、初期表示「62L」の水量となります。
 水量に合わせて洗剤量(目安)が表示されます。

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16)

表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを入れる

内ふた、ふたを閉める

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を閉める

お手入れをする
 →(P.53、54)

使
い
か
た

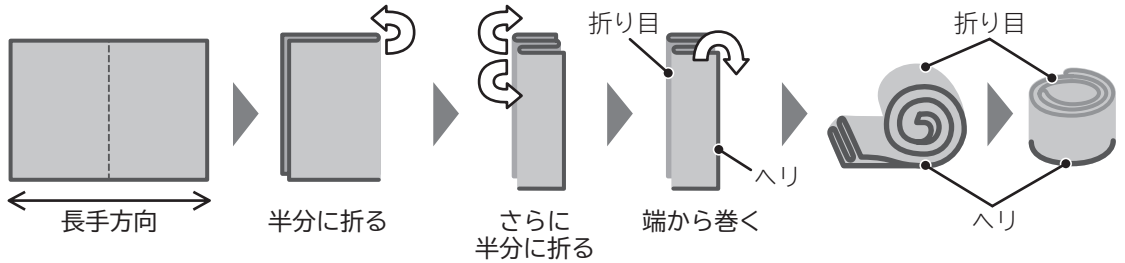
毛布コース つづき

お洗濯キャップを使用しないときの毛布・掛け布団の入れかた

毛布(2.8kg以下)を「洗▶乾」運転する場合は、お洗濯キャップは使用しないでください。

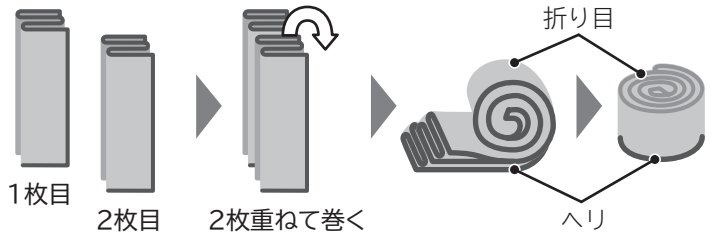
折りかた

1枚の場合



2枚の場合

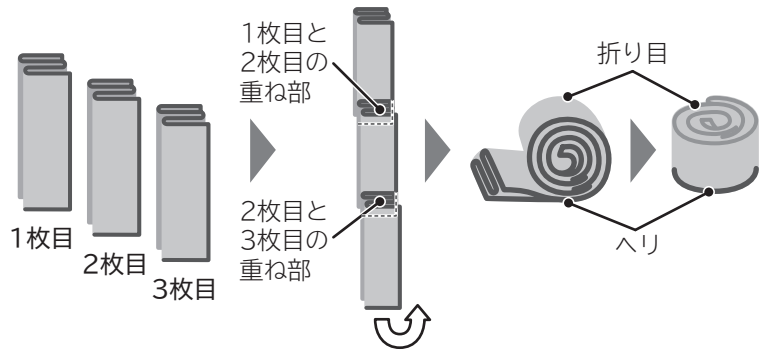
1枚の折りかたと同様に折り、
2枚重ねて巻く
毛布の種類・厚さによっては
入れられない場合があります。



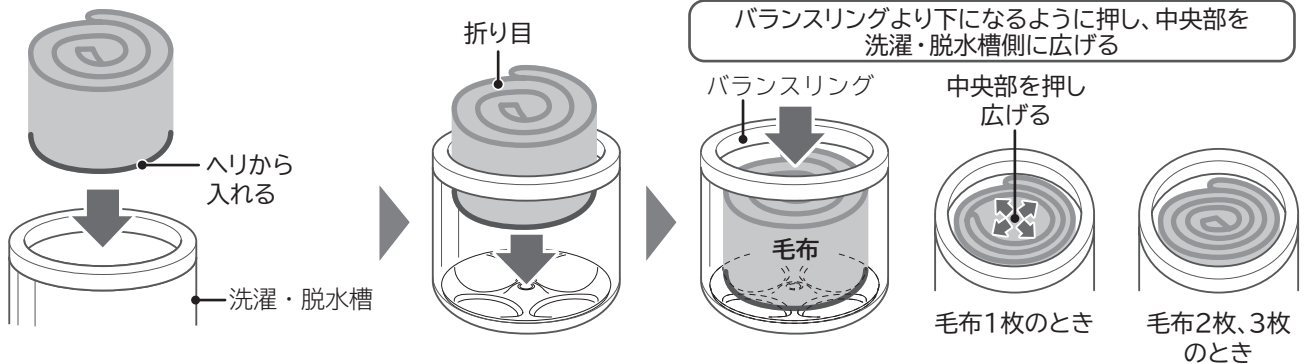
3枚の場合

薄手の毛布
(1.5kg×3枚)

1枚の折りかたと同様に折り、
一部を重ねて巻く
毛布の種類・厚さによっては
入れられない場合があります。



入れかた



毛布のへりを下にして洗濯・脱水槽に入れないと、運転中に毛布を傷める場合があります。

別売り部品のお洗濯キャップを使用する

洗濯運転中に洗濯物が浮いてしまうことを防ぐため、別売り部品のお洗濯キャップが必要になる場合があります。お洗濯キャップを使用しないで洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損するおそれがあります。その場合は、保証の対象外になります。

(洗濯物の損傷費用はお客様負担となり、部品の修理は有料となります)

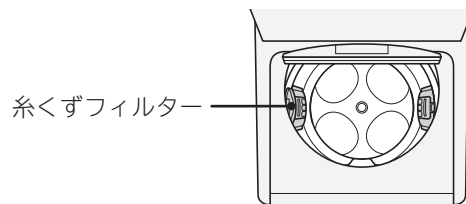
「洗乾」運転の場合は、乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまうため、使用しないでください。

毛布		掛け布団	
容量	お洗濯キャップ	容量	お洗濯キャップ
[洗濯] 2.8~4.7kg	使用する	[洗濯] 1.8kg	使用する
[洗濯] 2.8kg以下	必要に応じて使用する		
[洗濯~乾燥] 2.8kg以下	使用できない		

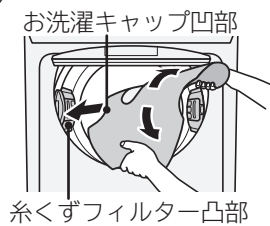
2.8kg以下でも水に浮きやすい素材や軽いベットパッド、カーテンなどは、お洗濯キャップを使用してください。

別売り部品のお洗濯キャップの取り付けかた・取り外しかた

- 1** 洗濯・脱水槽を回転させ、製品に対し糸くずフィルターを横の位置にする



- 2** 【取り付けかた】お洗濯キャップの凹部を中心に折り曲げ、糸くずフィルターの凸部を合わせて入れる (お洗濯キャップの文字面を上に入れてください)

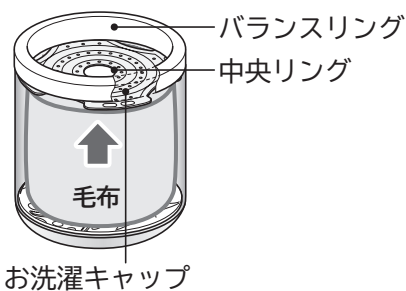


- 【取り外しかた】お洗濯キャップの端(糸くずフィルター側)を下に押し込み、中央リング部を持って引き出す



お洗濯キャップの位置は、下図を参考に入れてください。

バランスリングのすぐ下まで引き上げる



- お洗濯キャップの取り付け・取り外しのときは、指や腕を挟まないよう注意してください。
- お洗濯キャップの取り付け・取り外しのときは、お洗濯キャップが洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)や糸くずフィルターに当たらないように注意してください。洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)や糸くずフィルターが外れ破損するおそれがあります。

乾燥する

乾燥運転の時間を使い分ける

洗濯物の種類	おすすめの乾燥コース
シワがつきにくい洗濯物 ・肌着 ・タオル類 ・Tシャツ(装飾のないもの) ・トレーナー など	「標準」コースで「自動」を設定
シワがつきやすい洗濯物 ・綿のシャツ(特に薄手のもの) ・シーツ ・パジャマ ・ハンカチ ・綿ズボン ・ブラウス など	「標準」コースで「30分」を設定 乾燥終了後、吊り干しをします。
厚手で乾きにくい洗濯物 ・厚手のトレーナー ・バスタオル ・ジーンズ など	「標準」コースで乾き具合を「しっかり」に設定 →(P.51)
縮みが気になる洗濯物 ・靴下 ・カットソー など	「低温乾燥」コースを設定 →(P.34)

漂白剤(クエン酸)などを使用した場合

手洗い洗濯時、漂白剤などを使用した場合は、においが残らない程度にすすいでから乾燥してください。洗濯物に漂白剤などが残ったまま乾燥すると、洗濯機の寿命を縮めたり、洗濯物を傷めたりします。

乾燥のみを行う

水を使って冷却・除湿します。水栓(蛇口)が閉まっていると乾燥できません。

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

電源を入れる

1

乾燥 を押し、「標準」コースを選ぶ

チャイルドロック(5秒押し)

洗濯物が乾くまで1時間以上運転されます。

乾き具合を調節する→(P.51)

時間を変更する場合

乾燥 を押し、「標準」コースを選ぶ

チャイルドロック(5秒押し)

乾燥 を押し、30/60/90分から

時間を選ぶ

「標準」コースのみ時間を変更することができます。

表示例

自動 90 自動 90 自動 90 自動 90
60 ▶ 60 ▶ 60 ▶ 60
30分 30分 30分 30分
乾燥 乾燥 乾燥 乾燥

2

スタートボタンを押す

内ふた、ふたを閉める

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を
閉める

お手入れをする
→(P.53,54)

シワ低減コース

乾燥時のシワを抑えてきれいに仕上げます。

容量

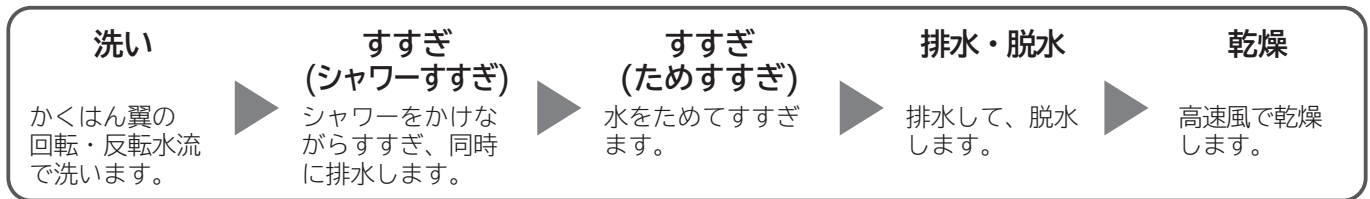
1.5kg以下

洗濯物の種類や大きさ、布質などにより計測した量が異なるため目安となります。

きれいに仕上げるポイント

- 一度に乾燥する量を減らす。
- 形態安定加工などシワ防止加工のあるものを使う。
- 薄手の洗濯物は厚手の洗濯物と分けて乾燥する。
- ひもは結んでから乾燥する。ワイシャツやパジャマなど、絡まりやすいものを少なめにする。
(洗濯物の絡まりを防ぐためです)
- ネットに入れたまま乾燥しない。
- 運転終了後、洗濯物をすぐに取り出す。(衣類が放置され冷めてしまうと、折り目がシワになりやすくなります)
- 衣類の量や素材、一緒に乾燥するものの種類によって仕上がりが異なります。
→シワになりやすい衣類は、洗乾の「標準」コースで乾燥の「30分」を運転後、生乾き状態で取り出し吊り干しをおすすめします。

運転動作



手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

電源を入れる

1

洗・乾 を押し、「シワ低減」コースを選ぶ

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.21)

お好みの設定で運転する→(P.44~47)

2

スタートボタンを押す

洗濯物の量が自動計測され、洗剂量(目安)が表示されます。

洗剂量(目安)が表示されたあとは、衣類を追加しないでください。

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16)

表示された洗剂量(目安)に従って、洗剤などを入れる

内ふた、ふたを閉める

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を閉める

お手入れをする
→(P.53、54)

- 運転スタート後は、「水量」「洗い」時間を変更することはできません。
- マフラーやバスタオルなどの長尺の製品や、厚手のズボンなどは一緒に乾燥すると、シワがつきやすくなります。

使
い
か
た

低温乾燥コース

低温で乾燥し、縮みを抑えてやさしく仕上げます。

容量

3kg以下

洗濯物の種類や大きさ、布質などにより計測した量が異なるため目安となります。

衣類の縮みについて

- 縮みの程度は生地の種類や織りかた、縫製、仕上げなどによっても異なります。
縮みやすい衣類の例：靴下やカットソーなどウレタン素材が含まれているもの
- 衣類は水につけたり、洗濯して乾かすだけでも縮むものがありますが、乾燥を行うとさらに縮みが大きくなるものもあります。

乾きムラを少なくするには

綿素材の衣類を乾燥する場合、乾きムラになる場合があります。

綿素材の衣類は、乾燥「標準」コースで乾燥してください。

運転動作

「洗乾」運転の場合

洗い

かくはん翼の回転・反転水流で洗います。

すすぎ
(シャワーすすぎ)
シャワーをかけながらすすぎ、同時に排水します。

すすぎ
(ためすすぎ)
水をためてすすぎます。

排水・脱水

排水して、脱水します。

乾燥

低めの温度で乾燥します。

「乾燥」運転の場合

乾燥

低めの温度で乾燥します。

- 衣類温度約65℃以下の低温で乾燥します。
- 「標準」コースよりも運転時間が長くなります。

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

電源を入れる

1

洗・乾 または 乾燥 を押し、「低温乾燥」コースを選ぶ

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.21)

お好みの設定で運転する→(P.44~47)

2

スタートボタンを押す

洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。

あらかじめ水が入っている場合は、洗濯物の量は自動計測されません。

洗剤量(目安)が表示されたあとは、衣類を追加しないでください。

「乾燥」運転のみの場合は、内ふた、ふたを閉めたままにしてください。

3

「洗乾」運転時、洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16)

表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを入れる

内ふた、ふたを閉める

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を閉める

お手入れをする
→(P.53、54)

化繊コース

軽い汚れのスポーツウェアなどの化繊の衣類を短時間で洗濯～乾燥までを行うコースです。

容量

1.5kg以下

洗濯物の種類や大きさ、布質などにより計測した量が異なるため目安となります。
洗濯物の量が多いと、乾きがわるくなる場合があります。

洗濯・脱水槽の中に水を入れた状態で運転すると水を多く使用したり、運転時間が長くなる場合があります。

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

電源を入れる

1

洗・乾 を押し、「化繊」コースを選ぶ

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.25)

2

スタートボタンを押す

洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。
あらかじめ水が入っている場合は、洗濯物の量は自動計測されません。

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16)

表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを入れる

内ふた、ふたを閉める

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を
閉める

お手入れをする
→(P.53、54)

使
い
か
た

除菌清潔プラスコース

水で洗えないものも除菌・消臭、ウイルスを抑制して清潔に仕上げます。

乾燥できるもの	乾燥できないもの
<p>素材</p> <ul style="list-style-type: none"> ●アクリル製品(強撚糸以外) ●スーツやスラックスなど ●帽子やかばん(皮革、毛皮製品以外) ●ぬいぐるみ(詰め物にウレタンを使用していない製品) ●靴やスリッパ <p>容量</p> <p>1kg以下</p>	<p>素材</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ゴムやウレタンなどを使用した製品 ●ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど ●布団類などわたを使用した製品 ●ウールなどの獣毛およびその混紡製品 ●レーヨン、キュプラ、それらの混紡製品 ●タイツ ●レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品 ●濃い色のプリントもの

・種類によっては運転できないものがあります。商品の取り扱い表示に従ってください。

・「除菌清潔プラス」コースの温度は約80℃になります。

熱に弱い素材や接着剤を使用しているものは使用できません。

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

電源を入れる

1

乾燥 を押し、「除菌プラス」コースを選ぶ

チャイルドロック(5秒押し)

2

スタートボタンを押す

内ふた、ふたを閉める

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を
閉める

お手入れをする
→(P.53、54)

予約運転をする

出かけている間や、夜間に運転させたいときなどに便利です。

予約設定できる運転終了予定時間

運転終了予定時間を1時間単位で3～24時間後までの間で設定することができます。

「洗濯」運転：3～24時間後まで設定可能

「洗▶乾」運転：5～24時間後まで設定可能

予約 を押すごとに設定が切り替わります。

(長押しすると、予約時間が連続で切り替わります)
運転内容を表示したあと、予約運転待機状態になり
「予約」のみが点灯します。

表示例 今から5時間後に運転を終了させたい場合

予約 時間後
洗剤 8:00 杯
あと約 分

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

電源を入れる

1

洗濯 または **洗▶乾** を押し、コースを選ぶ

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.21)

お好みの設定で運転する→(P.44～47)

予約 を押し、運転終了予定時間を設定する

洗濯物の種類や乾き具合によって、終了時間が早く終了するときや遅く終了することがあります。

2

スタートボタンを押す

洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。

あらかじめ水が入っている場合は、洗濯物の量は自動計測されません。

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16)

表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを入れる

お願い ジェルボール型洗剤は使用しないでください。

内ふた、ふたを閉める

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を
閉める

お手入れをする
→(P.53、54)

予約内容の確認： **予約** を押す (押している間、予約運転の内容が表示されます)

予約の取り消し： **電源を切る** (電源プラグを抜いたとき、停電したときは、予約運転は取り消されます)

予約の変更： **電源を切り、初めからやり直す**

衣類の追加： **電源を切らずに、洗濯物を入れる**

(予約中の洗濯物の追加は、少なめにしてください。洗濯物を入れ過ぎると
汚れ落ちがわるくなったり、乾きムラの原因になります)

(チャイルドロック設定時などはふたがロックされているため洗濯物を
追加することができません)

- 給水圧の変動や衣類の素材や量などにより、予約運転終了時間が早く終了するときや遅く終了することがあります。
- 予約運転をするときは、色移りしやすい洗濯物は一緒に洗濯しないでください。
- 洗濯物のシワを防ぐため、運転終了後は洗濯物を早めに取り出し干してください。
洗濯物を入れたままにしておくと、においの原因になります。
- 予約設定後に設定内容を変更して運転する場合は、一度洗濯・脱水槽内の水を排水してから運転してください。
- 設定した予約時間よりも運転時間が長い場合は、すぐに運転が開始されます。

おすすめ機能の使いかた

AIお洗濯を使う(運転内容を自動で調整する)

複数のセンサーで洗濯のさまざまな状況をセンシングして、洗剤の種類や布質、汚れの量、水の硬度などの状況に合わせて洗いかたや運転時間などを自動で制御します。

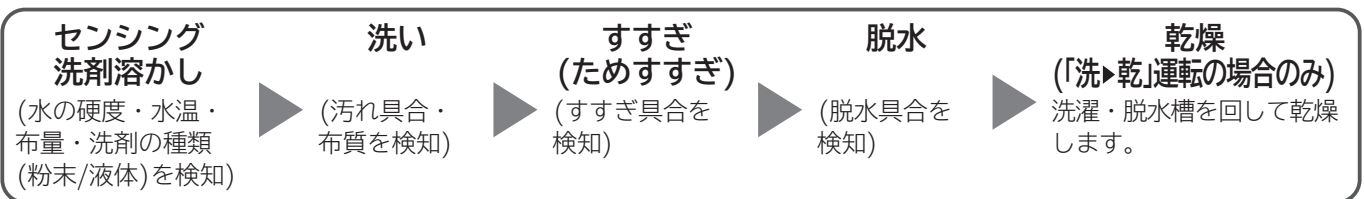
AIお洗濯時の条件

- 洗剤量表示、または運転時間が変化しない(減らない)場合があります。
 - ・洗剤量(目安)表示が0.3杯の場合
 - ・お住まいの地域(水の硬度や水温)、使用条件(洗剤の種類や投入量、汚れの種類や量)によっては、変化しないことがあります。
 - ・泡の発生によっては、汚れの落ち具合が検知できない場合があります。
(洗剤によっては、泡が発生しやすいものもあります)

作動しない場合(その回の運転のみ自動で解除されます)

- 「標準」コースを設定しても、運転内容を変更した場合。
また、温水「90分」または温水「180分」、「ナイアガラすすぎ」を設定した場合。
- 洗濯・脱水槽内に約3L以上の水が入った状態で運転を開始した場合。
- 洗濯途中で行程を変更した場合。

運転動作



AIお洗濯で、汚れの量が多いときは、洗い行程の運転時間が長くなります。
(衣類の汚れ具合によっては、検知できない場合があります)

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

電源を入れる

1

洗濯 を押し、「標準」コース、または **洗▶乾** を押し、
「標準」「シワ低減」コースのいずれかを選ぶ

AI を押し、AIお洗濯を設定する

設定内容によっては、自動で解除される場合や受け付けないことがあります。

表示例

AIお洗濯設定あり

AIお洗濯設定なし
(工場出荷時の設定)

点灯 → AI

消灯 → AI



自動おそうじ(3秒押し)

2

スタートボタンを押す

洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。
あらかじめ水が入っている場合は、洗濯物の量は自動計測されません。
洗剤量(目安)が表示されたあとは、衣類を追加しないでください。
設定が記憶されます。

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する → (P.16)

表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを入れる

内ふた、ふたを閉める

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を
閉める

お手入れをする
→ (P.53,54)

洗濯槽自動おそうじを使う(洗濯槽の汚れを洗い流す)

洗濯・脱水槽の裏側などの見えない部分に付着しやすい汚れなどを、水道水を使用して自動で洗い流し除菌、黒カビを抑えます。また、「槽洗浄」コースを併用することをおすすめします。→(P.60)

手順

電源を入れる

1

AI を3秒以上押す

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.21)

受付音のあとも押し続けることで、設定が変わります。設定完了を表示と音でお知らせします。一度の設定で、毎回作動します。

表示例 洗濯槽自動おそうじ 設定あり 洗濯槽自動おそうじ 設定なし (工場出荷時の設定)
「ピッ」音でお知らせ。 「ピー」音でお知らせ。
点灯 → **自動おそうじ** ↔ **自動おそうじ** ← 消灯

2

電源を切る

- 変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。
- 「洗濯槽自動おそうじ」は、洗濯運転中に自動で作動します。単独で作動させることはできません。
- 手動で「脱水」のみ、脱水「1分」、または「脱水」なし(表示を消す)を設定した場合は、「洗濯槽自動おそうじ」は自動で解除(消灯)されます。
- 「洗濯槽自動おそうじ」を設定すると、運転時間と使用水量が増えます。

ナイアガラすすぎを使う(洗濯物をしっかりすすぐ)

大流量のナイアガラシャワーと高速回転で、繊維の奥の洗剤まですすぎます。

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

電源を入れる

1

洗濯 または **洗・乾** を押し、「標準」「手造り」「低温乾燥」からお好みのコースを選ぶ
すすぎ を押し、ナイアガラすすぎを設定する

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.21)

洗濯「標準」コースの場合

洗い と **脱水** をそれぞれ押して再設定する

すすぎは自動で「2回」が設定されます。

2

スタートボタンを押す

洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16)

表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを入れる

内ふた、ふたを閉める

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を閉める

お手入れをする
→(P.53,54)

- 運転終了後、「ナイアガラすすぎ」の設定は自動で解除されます。運転のたびに設定してください。「手造り」コースの場合は、設定が記憶されます。
- 「ナイアガラすすぎ」を設定すると、すすぎの運転動作が変わるため、運転時間と使用水量が増えます。

使
い
か
た

おすすめ機能の使いかた つづき

つけおき つけおきプラスを使う(洗濯物の汚れをすっきり落とす)

時間を計ってつけておく、漂白剤を洗い流す、濡れた衣類を洗濯機に移し替える手間が省けます。洗い運転中につけおき動作をします。(30分間作動させる)

容量 設定したコースにより異なります。運転コースの選びかた→(P.20)

おすすめ洗剤 粉末合成洗剤または液体合成洗剤、漂白剤

操作パネル(残時間表示部・操作パネル表示部)の切り替わりかた



運転動作

洗い

各コースに適した水位やタイミングでかくはん翼や槽の回転と休止(15秒～30秒)を繰り返してつけおきを行います。

▶ すすぎ ▶

▶ 排水・脱水 ▶

乾燥

(「洗▶乾」運転の場合のみ)
洗濯・脱水槽を回して乾燥します。

つけおきプラス作動中は「つけおき+」が点滅し、つけおき動作終了後に消灯します。

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

電源を入れる

1

洗濯

または 洗・乾 を押し、お好みのコースを選ぶ

温水
つけおき+

を押して、つけおきプラス「30分」を設定する

押すごとに表示が切り替わります。

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.21)

- 「洗い」設定なしの場合、「つけおきプラス」、温水「温め自動」、温水「90分」、温水「180分」は設定できません。
- つけおきプラス設定時、洗い開始後「洗い」時間を変更することはできません。
- 変更した内容は記憶されません。お洗濯のたびに設定してください。

表示例

8:30分

温水
つけおき+
洗・乾
洗剤投入
すすぎ
脱水

2

スタートボタンを押す

洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。

洗剤量(目安)が表示されたあとは、衣類を追加しないでください。

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16)

表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを入れる

内ふた、ふたを閉める

▶ 運転終了後、洗濯物を取り出す

▶ 水栓(蛇口)を閉める

▶ お手入れをする
→(P.53,54)

温水 ナイアガラビート洗淨を使う(温水「温め自動」)

汚れを落としやすくします。

(水温約13℃以下の場合に自動で温風を16分間吹きつけて温水にする)

容量 洗濯：8kg以下 洗乾：4.5kg以下

おすすめ洗剤 粉末合成洗剤または液体合成洗剤

温水「温め自動」運転動作



手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

電源を入れる

1

洗濯 または **洗・乾** を押し、「標準」コースを選ぶ

温水 **つけおき+** を3秒以上押す

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.21)

表示例 温め自動設定あり 「ピッ」音でお知らせ。 温め自動設定なし(工場出荷時の設定) 「ピー」音でお知らせ。



- 温水「温め自動」設定時、「つけおきプラス」も同時に設定できます。
- 温水「温め自動」設定時、温水「90分」、温水「180分」と同時に設定できません。
- 変更した内容は記憶されます。

2

スタートボタンを押す

洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。
洗剤量(目安)が表示されたあとは、衣類を追加しないでください。

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16)

表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを入れる

内ふた、ふたを閉める

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を閉める

お手入れをする
→(P.53、54)

- 温水「温め自動」が設定されている場合、水温が約13℃以下の時は、通常運転より運転時間が長くなります。
- 温水「温め自動」は「手造り」コースに登録していても、「標準」コースで「温め自動」が設定されていないと「温め自動」は設定されません。

おすすめ機能の使いかた つづき

温水 ナイアガラビート洗浄を使う(温水「90分」・温水「180分」)

温風を洗濯物と水に吹きつけて水を温めます。温水にすることで、洗剤の酵素パワーを引き出し、黄ばみの原因となる皮脂汚れを洗い流します。

温水「90分」：黄ばみを予防します。

(運転時間を90分追加し、温風を吹き付け衣類温度を上げて洗う)

温水「180分」：黄ばみを落とし、においの原因菌も洗い流します。

(運転時間を180分追加し、温風を吹き付け衣類温度を約30~40℃に上げて洗う)

すべての黄ばみやにおいの原因菌を除去できるわけではありません。

容量

温水「90分」 洗濯/洗乾：4Kg以下
温水「180分」 洗濯/洗乾：2Kg以下

おすすめ洗剤

温水「90分」 粉末合成洗剤または液体合成洗剤
温水「180分」 粉末合成洗剤(通常の約2倍使用)

操作パネル(残時間表示部・操作パネル表示部)の切り替わりかた



温水「90分」・温水「180分」運転動作



- 温水作動中は、「温水」が点滅し、動作終了後に消灯します。
- 温水作動中に一時停止を押しても、すぐにふたのロックが解除しない場合があります。また、洗い・すすぎ・脱水などの運転内容を変更することはできません。

- 温水「温め自動」または「90分」、「180分」を設定するときは、衣類の取扱絵表示に従ってください。
 - ・衣類の温度が約40℃まで上がります。取扱絵表示が30℃以下となっている衣類は洗わないでください。
 - ・手洗い指定や、水洗いができない衣類は洗わないでください。
- 衣類を傷めたり、色移りしたりすることがあります。色柄物と白物は分け洗いをしてください。
- 衣類の量、汚れ、洗剤の種類によって効果は異なります。

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

電源を入れる

1

または を押し、「標準」コースを選ぶ

を押し、「温水90分」を選ぶ

温水「180分」を選ぶときは、もう一度 を押し

押しごとに表示が切り替わります。→(P.40)

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.21)

- 温水「90分」、温水「180分」設定時、温水「温め自動」と同時に設定できません。
- 変更した内容は記憶されません。お洗濯のたびに設定してください。

表示例 温水「90分」

温水「180分」

2

スタートボタンを押す

洗濯物の量が自動計測され、洗剂量(目安)が表示されます。
洗剂量(目安)が表示されたあとは、衣類を追加しないでください。

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16)

表示された洗剂量(目安)に従って、洗剤などを入れる

内ふた、ふたを閉める

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を
閉める

お手入れをする
→(P.53、54)

- 温水「90分」、温水「180分」を設定している場合は、温風で洗濯物と水を温めるため、
 - ・通常運転より、運転時間が約90分間、または約180分間長くなります。
 - ・通常運転より、消費電力量が増えます。
- 室温が約8℃以下のときは、運転時間が約20分間長くなります。
- 日光などで変色した黄ばみは落ちません。すべての黄ばみが落ちるわけではありません。

お好みの設定で運転する

水量・洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更する

各行程を押すごとに、設定を変更することができます。

コースによっては設定を変更できないこともあります。→(P.46)

洗いやすすぎ中に水を足したいなど水量を変更することができます。→(P.49)

ボタン	パネル表示
水量	<p>●「水量」を押し続けている間は給水されます。(各コースの最高水位以上は給水しません) ●おしゃれ着コースでは、給水されません。</p>
洗い	
すすぎ	<p>「注水」と「ナイアガラ」が消灯のときは「ためすすぎ」になります。</p> <p>ためすすぎ：水をためて、すすぎます。 注水すすぎ：水をためて、給水しながら排水してすすぎます。 ナイアガラすすぎ：たっぷりの水を使ってすすぎ、高速脱水を行い洗剤を落とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「注水すすぎ」中に給水の圧力が低いと最高水位になるまで時間がかかり、排水動作をしない場合があります。 ●「注水すすぎ」を設定すると、使用水量が増えます。 ●「ナイアガラすすぎ」を設定すると、すすぎの運転動作が変わるため、運転時間と使用水量が増えます。
脱水	
乾燥	<p>「自動」は洗濯物の乾きを検知して運転します。</p>

「脱水」のみなどの個別運転をする

洗い・すすぎ・脱水のみを設定したり、それぞれを組み合わせで運転することができます。設定内容は記憶されないのので、よく使う運転内容は「手造り」コースに登録すると便利です。→(P.23)ここでは、例として「脱水のみ」を行う場合について説明します。

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

内ふた、ふたを閉める

洗い・すすぎを設定するときは、水栓(蛇口)を開けてください。

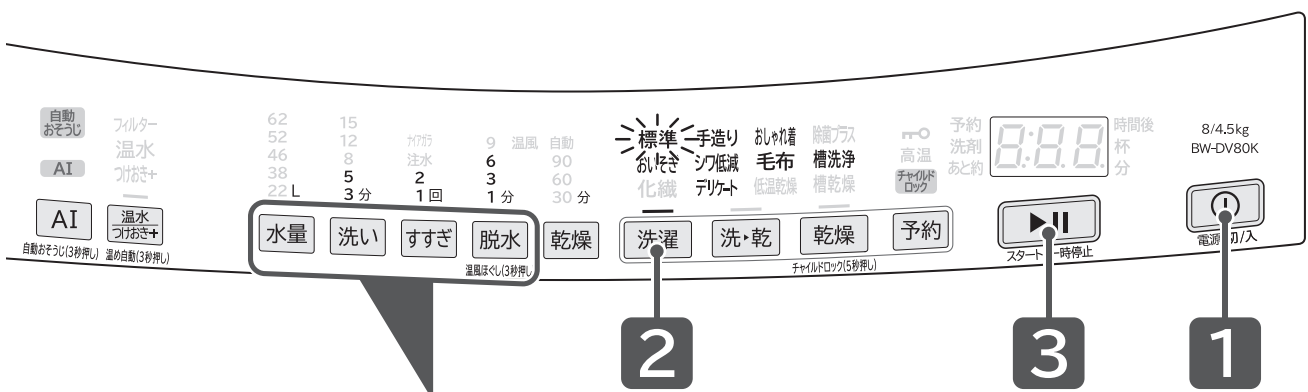
1 電源を入れる

2 **洗濯** を押し、「標準」コースを選ぶ

脱水 を押し、お好みの脱水時間を設定する

3 スタートボタンを押す

設定中に「脱水」を3秒以上押しと、温風ほぐし脱水が設定されてしまいます。解除するには、再度「脱水」を3秒以上押ししてください。



運転内容の設定	2				備考
	水量	洗い	すすぎ	脱水	
脱水のみ※1				脱水	お好みの脱水時間を設定してください。(1分、3分、6分、9分)
排水のみ※1				脱水	1分を設定してください。洗濯・脱水槽が回転します。
洗いのみ	水量	洗い			洗濯・脱水槽に水が残ったまま停止します。
すすぎのみ	水量		すすぎ		洗濯・脱水槽に水が残ったまま停止します。
洗いとすすぎ	水量	洗い	すすぎ		洗濯・脱水槽に水が残ったまま停止します。
洗いと脱水	水量	洗い		脱水	—
すすぎと脱水	水量		すすぎ	脱水	—
水道水をためる	水量	洗い			「洗い」を数回押して、洗い・すすぎ・脱水の表示をすべて消し、お好みの「水量」のみ設定してください。洗濯・脱水槽に水がたまったまま停止します。

※1：「脱水」のみ、「排水」のみを設定したとき、残時間が設定時間よりも長く表示されます。(脱水の前に排水するため、時間がかかります)

使いかた

お好みの設定で運転する つづき

運転内容と変更できる内容

標準設定内容 : 各ボタンで切り替えできる内容

コース	水量	洗い	すすぎ	
			1回目	2回目
標準	22~52L	5分	回転シャワー※5	ため
	22~62L※1	3、5、8、12、15分※2	ためまたは注水1~2回、ナイアガラ※2	
ナイアガラすすぎ設定時	22~62L※1	3、5、8、12、15分※2	ナイアガラ※2	
おいそぎ	22~46L	3分※4、5分	ため	—
	22~62L※1	3、5、8、12、15分※2	ためまたは注水1~2回※2	
化繊	38L	8分	ため	—
手造り	22~62L	5分	ため	ため
	22~62L※1	3、5、8、12、15分※2	ためまたは注水1~2回、ナイアガラ※2	
シワ低減洗濯	22~52L	5分	ため	ため
		3、5、8、12、15分		
デリケート	22~62L	8分	ため	ため
	22~62L※1	3、5、8、12、15分※2	ためまたは注水1~2回※2	
おしゃれ着	22~62L	5分	ため	ため
	22~62L※1	5分※2	ため1~2回※2	
毛布	62L	25分 (表示は15分)	注水	注水
	22~62L			
シワ低減	22~38L	5分	回転シャワー※5	ため
		3、5、8、12、15分	ためまたは注水1~2回	
低温乾燥	22~52L	5分	回転シャワー※5	ため
	22~62L※1	3、5、8、12、15分※2	ためまたは注水1~2回、ナイアガラ※2	
除菌清潔プラス	—	—	—	—

※1: 「水量」の表示を消したときは自動計測されます。

※2: 「洗い」「すすぎ」「脱水」の表示を消したときは運転しません。

所要時間の目安

所要時間の目安は、運転内容を変更した場合、実際の時間と異なります。

- 所要時間の目安は給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。
(本体の残時間表示と上表の所要時間の目安は、水道水圧、洗濯物の量、排水条件などにより異なります)
- 所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
- 残時間は1分ごとに減っていきます。ただし、運転途中で補正しながら表示されるので、残時間が増える場合があります。乾燥運転中に残時間が「10分」、「20分」、「30分」と点滅表示されてから1~2時間変わらないときがありますが、異常ではありません。
- 標準洗濯容量の6~7割以下で洗濯した場合、最終脱水終了後にかくはん翼が回転し、洗濯物をほぐすための「ほぐし脱水」を自動で行います。そのため、所要時間が約2~4分長くなります。(「標準」「手造り」コース)
- 「ほぐし脱水」の動作中は残時間表示が点滅します。
- 「ほぐし脱水」の動作中に一時停止ボタンを押すと、自動で電源が切れ、洗濯物を取り出すことができます。

脱水		乾燥		所要時間の目安 (実際の時間と異なります)		
洗濯	洗▶乾	洗▶乾	乾燥	洗濯	洗▶乾	乾燥
6分	1分※3	自動	自動	28分	1時間～6時間半	30分～6時間
1、3、6、9分※2		30、60、90分、自動	30、60、90分、自動	約(15～65分)		
1、3、6、9分※2	1分※3	30、60、90分、自動	—	約56分	1時間～6時間半	—
1分※4、3分	1分※3	自動	—	23分	1時間～6時間半	—
1、3、6、9分※2		30、60、90分、自動		約(10～55分)		
—	1分※3	30分	—	—	1時間	—
6分	1分※3	自動	—	43分	1時間～6時間半	—
1、3、6、9分※2		30、60、90分、自動		約(20～60分)		
3分	—	—	—	44分	—	—
1分	—	—	—	32分	—	—
1、3、6分※2				約(15～50分)		
3分	—	—	100分 (表示は90分)	30分	—	100分 (表示は90分)
1、3、6分※2				約(15～35分)		
9分	1分※3	自動	—	62分	4時間	—
1、3、6、9分※2				約(45～65分)		
—	1分※3	自動	—	—	2時間～5時間半	—
—	1分※3	自動	自動	—	2時間半～7時間半	2時間～7時間半
—	—	—	60分	—	—	60分

※3：脱水時間は変更できませんが、乾燥運転時に高速脱水を行います。

※4：洗濯物の量が約2kg以下で、自動計測の水量が「22L」または「38L」に表示された場合の時間になります。

ただし、洗濯物の量によっては水量が「38L」でも、洗い時間が「5分」、脱水時間が「3分」のままになる場合もあります。

※5：すすぎを再設定した場合は、ためすすぎになります。

コースの内容

- 電源を入れると、前回運転したコースが表示されます。(洗濯の「標準」「おいそぎ」「手造り」コース)
 - 運転スタート後に運転内容を変更するときは、一時停止ボタンを押してから変更してください。
洗い行程終了後は、運転内容は変更できません。
 - 運転スタート後、コースの切り替えはできません。
一度電源を切ってから行ってください。
 - すすぎ運転中に水量を変更するときは、一時停止ボタンを押してから「水量」を押してください。
-
- 洗濯物の量や種類によっては、乾燥時間が長くなる場合があります。
 - 洗濯運転の「おいそぎ」コースでは、少量で軽い汚れであれば、約1.5kg以下を約10分で洗えます。
洗▶乾運転の「おいそぎ」コースでは、約1.5kg以下を約98分で乾かします。

便利な使いかた

運転スタート音・終了予告音・終了音の設定

運転スタート・終了予告・終了時のメロディ音を同時に変更することができます。

1 電源を入れる

2

洗・乾 を3秒以上押す ▶

メロディ (工場出荷時の設定) → ブザー → 音なし (受付音「ピー」)

受付音のあとも押し続けることで、設定が変わります。
ご希望の音になるまで、設定の切り替えを繰り返してください。
設定完了をそれぞれの音でお知らせします。
「終了予告音の設定」は、工場出荷時は「音なし」が設定されています。

3

電源を切る

(電源を切ることで完了となります)

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

終了予告音の設定

予告音にて運転終了約10分前をお知らせします。

(「洗▶乾」運転および「乾燥」運転時の予告音が鳴ったときの残時間は、コースや設定内容により異なります)

1

電源を入れる

2

スタートボタンを3秒以上押す ▶

音なし(工場出荷時の設定) « ↔ » 音あり
「ピッ・ピッ・ピー」 「ピッ・ピッ・予告音メロディ」

受付音のあとも押し続けることで、設定が変わります。

「運転スタート音・終了予告音・終了音の設定」によって、切り替え時に鳴る音が異なります。
「音あり」を設定しても、「運転スタート音・終了予告音・終了音の設定」が「音なし」に設定されていると、終了予告音は鳴りません。

3

電源を切る

(電源を切ることで完了となります)

- 変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。
- 終了予告音の設定をすると、「おいそぎ」コースなど運転時間が短い場合は、スタートしてすぐ洗剤量表示中などに終了予告音が鳴ることがあります。
- 脱水時に、洗濯物の片寄りが起こり脱水をやり直したときは、終了予告音は鳴りません。

水量を多めにする

洗濯物の量に合わせて自動設定される水量を、多めに設定することができます。



最低水量は「38L」になり、最高水量は「62L」になります。

「シワ低減洗濯」コース、「毛布」コース、「槽洗浄」コースは設定できません。

1 電源を入れる

2 **水量** を3秒以上押す

受付音のあとも押し続けることで、設定が変わります。
設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定なし (工場出荷時の設定)	「ピー」音で お知らせします
↑↓		
	設定あり	「ピッ」音で お知らせします

3 電源を切る

(電源を切ることで完了となります)

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

使
い
か
た

水量を手動で変更する

「標準」コースの自動設定の水量は、22～52Lで表示されます。

コースによっては、次の手順で水量を手動で「62L」に設定できます。

1 電源を入れる

2 **洗濯** または **洗・乾** を押し、コースを選び

水量 を押し、「62L」を設定する

3 スタートボタンを押す

水を足したい場合

- 洗いやすすぎ中に水を足したいときは、「水量」を押します。
押し続けている間は給水されます。(各コースの最高水量以上は給水しません)
- おしゃれ着コースでは、給水されません。

便利な使いかた つづき

すすぎの給水時間を長くする（回転シャワー）

洗濯・脱水槽を回転させ、衣類に水をかける回転シャワーすすぎの給水時間を長くすることができます。→(P.46)

1 電源を入れる

2 **すすぎ** を3秒以上押す ▶

受付音のあとも押し続けることで、設定が変わります。設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定なし (工場出荷時の設定)	「ピー」音で お知らせします
↑↓		
	設定あり	「ピッ」音で お知らせします

3 電源を切る

(電源を切ることで完了となります)

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

脱水後の洗濯物をやわらかく仕上げる（温風ほぐし脱水）（「洗濯」コースのみの設定です）

脱水後に温風を吹きかけて、ほぐし動作を行い、洗濯物を温かくやわらかな状態に取り出すことができます。

1 電源を入れる

2 **脱水** を3秒以上押す ▶

受付音のあとも押し続けることで、設定が変わります。設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定なし (工場出荷時の設定)	「ピー」音で お知らせします
↑↓		
	設定あり	「ピッ」音で お知らせします

3 電源を切る

(電源を切ることで完了となります)

- 変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。
- 「ほぐし脱水」と「温風ほぐし脱水」の動作を行う場合
 - ・「温風ほぐし脱水」が「設定あり」の場合、洗濯運転の最終脱水後、「ほぐし脱水」を約2～4分、「温風ほぐし脱水」を約4～6分行います。なお、水温が低い場合は、「温風ほぐし脱水」の時間が長くなる場合があります。
- 「ほぐし脱水」と「温風ほぐし脱水」の動作を行わない場合
 - ・洗濯物の量が6～7割以上の場合は、衣類を傷める場合があるため行いません。
 - ・「洗い」設定なしの場合は動作を行いません。
- 「温風ほぐし脱水」動作中に一時停止させると、「高温」が点滅することがあります。点滅中はふたを開けることはできません。
- 「温風ほぐし脱水」動作中に一時停止ボタンを押すと、電源が切れます。
- 設定できないコースがあります。→(P.21)

乾き具合を調節する（「洗・乾」「乾燥」コースのみの設定です）



乾燥後の洗濯物の乾き具合は、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
運転開始前に乾き具合を調節することができます。

1 電源を入れる

2 または を押し、「標準」コースを選ぶ

3 を3秒以上押す

受付音のあとも押し続けることで、
設定が変わります。
設定完了を表示と音でお知らせします。

	標準： 工場出荷時の設定	「ピー」音で お知らせします
	しっかり： 乾きがわるいとき	「ピッ」音で お知らせします

4 電源を切る

（電源を切ることで完了となります）

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。
設定できないコースがあります。→(P.21)

便利な使いかた つづき

洗濯液を2度使う

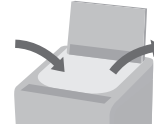
汚れの少ないものと汚れの多いものを2度に分けて洗うことができます。

1

1回目は汚れの少ないものを洗う

- 1 「洗い」のみを設定する→(P.45)
- 2 「水量」を設定し、洗剤を入れる
- 3 運転終了後、ぬれたままの洗濯物を取り出す

1回目の洗濯物



洗いのみ



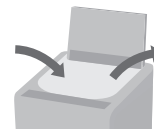
ぬれたままの洗濯物

2

2回目は汚れの多いものを洗う

- 1 1回目の洗濯液を利用して、お好みのコースを設定する→(P.46)
「シワ低減洗濯」「シワ低減」コースは設定できません。
- 2 洗濯物に応じた水量を設定する
- 3 洗濯終了後、洗濯物を取り出す

2回目の洗濯物



洗い→すすぎ→脱水

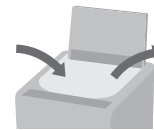


3

1回目に洗い終わった洗濯物を洗濯・脱水槽に入れる

- 1 「すすぎ」と「脱水」を設定する→(P.45)
- 2 1回目と同じ水量を設定する
- 3 洗濯終了後、洗濯物を取り出す

1回目のぬれた洗濯物



すすぎ→脱水

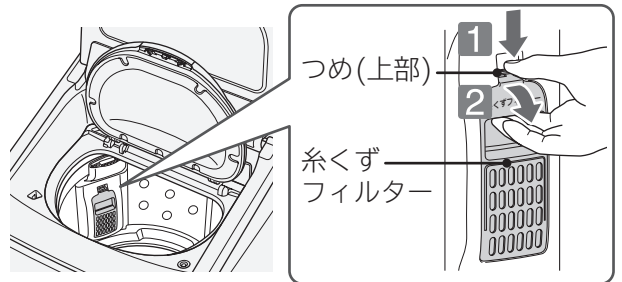


お手入れをする

糸くずフィルター（目安：運転終了後、毎回）

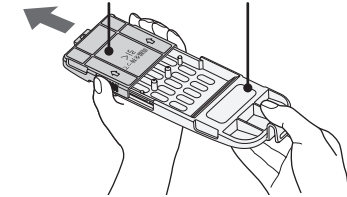
1 糸くずフィルターを取り外す

- 1 糸くずフィルターのつめ(上部)を、押したまま
- 2 手前に倒し、取り外す



2 フィルターふたの両脇を持ってスライドさせ引き抜く

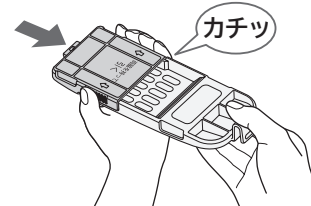
フィルターふた 糸くずフィルター



3 糸くずフィルター内に付着した糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす

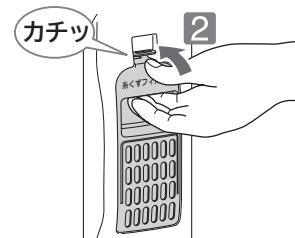
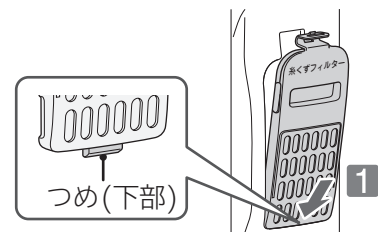
4 フィルターふたを糸くずフィルターに元どおり取り付ける

「カチッ」と音がするまで押し付けてください。運転中に糸くずフィルターが外れる場合があります。



5 糸くずフィルターを取り外した位置に取り付ける

- 1 糸くずフィルターのつめ(下部)を、取り外した位置に入れる
本体につめ(下部)が確実に差し込まれているか確認してください。
- 2 糸くずフィルターのつめ(上部)を、「カチッ」と音がするまで押し
つめ(上部)、(下部)が取り付けられていない状態で運転すると、糸くずフィルターが外れたり、破損するおそれがあります。



- 糸くずフィルターを取り外したあとの洗濯・脱水槽の穴に、硬貨やヘアピンなどを落とさないように注意してください。
- 糸くずフィルターを外した状態で洗濯をしないでください。洗濯物を傷める場合があります。

お願い 糸くずフィルターは消耗品です。破損したときは、販売店でお買い求めください。→(P.75)

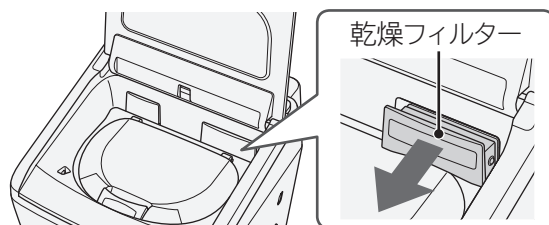
お手入れをする つづき

乾燥フィルター・乾燥フィルター差し込み口（目安：乾燥運転終了後、毎回）

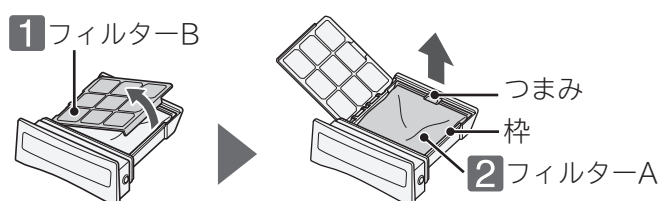
乾燥運転を行わない場合でも、結露などにより乾燥フィルターがぬれることがあり、放置するとカビや菌が発生するおそれがあります。

また、お知らせ表示「フィルター」が表示された場合、お手入れをしてください。

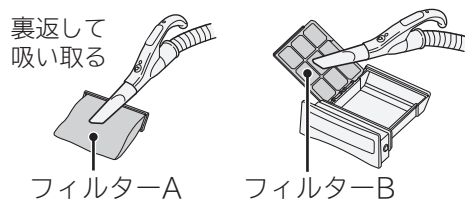
1 乾燥フィルターを手前に引き抜く



- ### 2
- 1 フィルターBを開く
 - 2 フィルターAのつまみを持って、垂直に引き上げ、取り外す

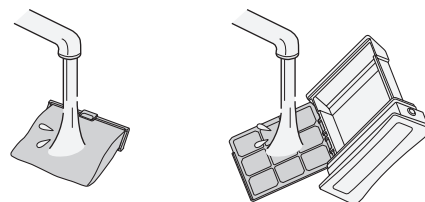


- ### 3
- フィルターA、Bのネットに付着したほこりを、掃除機で吸い取る



汚れがひどい場合

洗剤、漂白剤は使用しないで、手でやさしく水で洗い流してください。よく乾かしてから取り付けてください。



4

フィルターを取り付ける

- 1 フィルターAを乾燥フィルター本体に取り付ける
- 2 フィルターBを閉じる

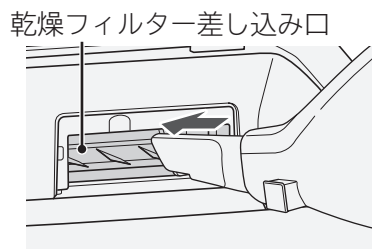


5

乾燥フィルター差し込み口の奥に付着したほこりを掃除機で吸い取る

乾燥フィルター差し込み口の奥側にほこりが付着しているときがあります。

付着したほこりが乾いた状態で行ってください。ほこりが湿った状態でお手入れすると、掃除機の故障の原因になります。



6

乾燥フィルターを取り外した位置に取り付ける

- 取り付けられていない場合、お知らせ表示C15が表示されます。
- 取り付けたあとスタートボタンを押すと、お知らせ表示「フィルター」の表示が消えます。

乾燥フィルターが取り付けられていないと、「洗濯」運転も「乾燥」運転もできません。

お願い 乾燥フィルターは消耗品です。乾燥フィルターのネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。→(P.75)

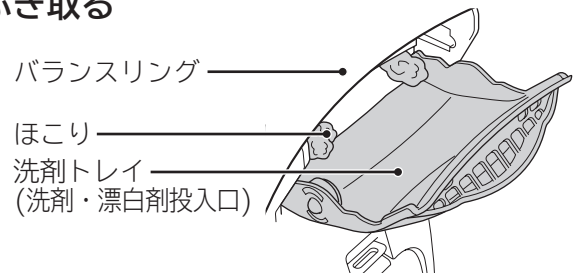
洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)

洗剤や漂白剤が付着しているときや、ほこりが付着して汚れているときは、お手入れをしてください。

1 洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)を開ける

2 洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)の汚れをふき取る

- 洗剤が残っている場合は、ふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、お湯(約40℃)を使用して、歯ブラシなどで掃除してください。
- 乾燥運転時に発生したほこりが、洗剤投入部に付着している場合は、ふき取ってください。
(特にタオルなどを乾燥した場合)



3 水気をふき取り、洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)を閉める

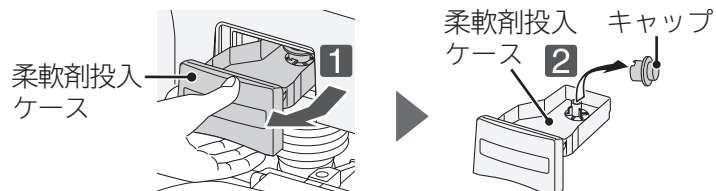
お手入れをする つづき

柔軟剤投入ケース・柔軟剤投入ケース差し込み口

柔軟剤が付着しているときや、汚れているときは、洗い流してください。

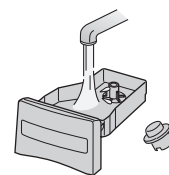
1 柔軟剤投入ケースを引き抜き、キャップを取り外す

- 1 柔軟剤投入ケースを手前に引き、斜め上方向に引き抜く
- 2 柔軟剤投入ケースからキャップを取り外す

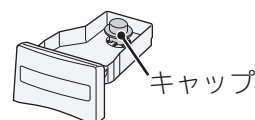


2 柔軟剤投入ケース、キャップの汚れを洗い流す

水気をふき取ります。
汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約5分間浸し、
歯ブラシなどで掃除してください。



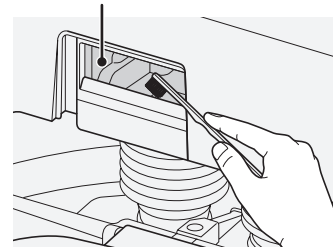
3 キャップを取り付ける



4 柔軟剤投入ケース差し込み口を歯ブラシなどで内部を掃除する

湿った布で汚れをふき取ってください。

柔軟剤投入ケース差し込み口



5 柔軟剤投入ケースを取り外した位置に取り付ける

本体

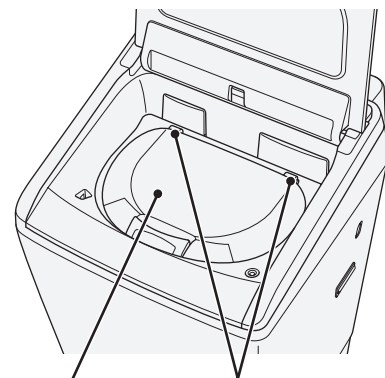
水滴が付着しているときや、汚れているときは、お手入れをしてください。

- 本体の水滴や汚れ、ふたなどのプラスチック部品や、金属部品に洗剤や柔軟剤が付着しているときは、柔らかい布でふき取ってください。
放置すると傷みやさびが発生し、破損することがあります。
- 本体各部に直接水をかけないでください。
- ふたの強化ガラス面は、柔らかい布でふき取ってください。
薬品やガラスクリーナーなどは使用しないでください。
周辺の部品がさびたり、破損したりすることがあります。
- 次のような薬品・洗剤は使用しないでください。
・ベンジン ・シンナー ・クレンザー(粉末タイプ) ・アルカリ性洗剤 ・ワックス

内ふた

内ふたや、その周辺に糸くずや水滴などが付着しているときは、お手入れをしてください。

- 内ふた周辺に付着した糸くずなどは、柔らかい布でふき取ってください。糸くずが付着していると水漏れや、糸くずが洗濯物に付着する原因になります。
- 内ふたの取り付け周辺部に洗剤、漂白剤、柔軟剤が付着しているときや汚れているときは、湿った布でふき取ってください。
洗剤などの付着により、内ふた開閉時に音が発生する場合があります。また、内ふた周辺の金属部分に洗剤などが付着していると、さびが発生することがあります。
- 洗濯中に飛んだ水や結露した水が、内ふたの内側に残りますので、柔らかい布でふき取ってください。



内ふた 内ふた取り付け周辺部

洗濯・脱水槽

汚れているときは、お手入れをしてください。洗濯・脱水槽に付いたさびは、湿った布にクリームクレンザーを含ませてふき取ってください。

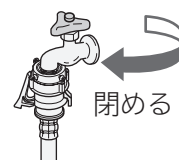
- 金属たわしでこすらないでください。
- ステンレス槽はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合はさびが発生することがあります。
 - ・ヘアピンなどの金属類が長時間接触しているとき
 - ・鉄粉や赤さびの混じった水を使用したとき
 - ・洗濯・脱水槽内や内ふた周辺の金属部分に、塩素系漂白剤や洗剤、柔軟剤がついたまま長時間放置したとき
- 運転終了後に、給水経路に残った水が注水口から垂れる場合がありますので、柔らかい布でふき取ってください。
- 汚れやにおいが気になるときは、「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.60)
- 洗濯・脱水槽を乾かしたいときは、「槽乾燥」コースを運転してください。→(P.60)
- 次のような薬品・洗剤は使用しないでください。
 - ・ベンジン ・シンナー ・クレンザー(粉末タイプ) ・アルカリ性洗剤 ・ワックス

お手入れをする つづき

給水口

水道水の給水時間が長くなったり、お知らせ表示「C01」が表示された場合、お手入れをしてください。水の飛び散りを防ぐため、次の手順で行ってください。

1 水栓(蛇口)を閉める



2 給水ホース内の水を抜く

1 内ふた、ふたを閉めて、電源を入れる

2 **洗濯** を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ

3 スタートボタンを押し、約1分間運転する

すぐに給水動作が始まり、給水ホース内の残水が洗濯・脱水槽に入ります。

4 一時停止ボタンを押して、運転を一時停止する

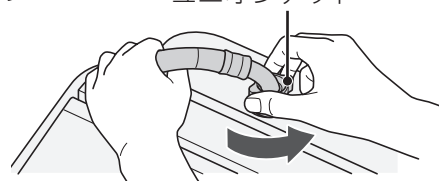
5 電源を切る

3 ユニオンナットを矢印方向に回し、給水ホースを外す

給水ホース内の残水が垂れる場合があります。

給水ホースの先にバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで水を受けてください。

ユニオンナット

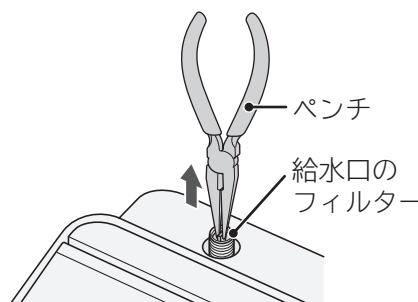


4 給水口のフィルターに詰まったゴミを、歯ブラシなどで取り除く

給水口のフィルターをペンチなどで取り外して掃除してください。お手入れが終わったら、忘れずにフィルターを元の位置に戻してください。取り付けられていないと、給水弁の故障の原因になります。

ペンチ

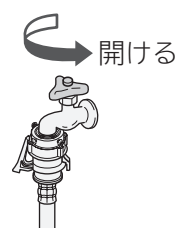
給水口の
フィルター



5 給水ホースを給水口に取り付ける→(据付説明書 P.14)

給水ホースを取り付ける場合は、ユニオンナットと給水口を傾きがないようにしっかり取り付けてください。つぎてを回して追い締めをしないでください。パッキンのめくれにより水漏れの原因になります。

6 水栓(蛇口)を開ける



排水口・排水トラップ

月に一度を目安にお手入れをしてください。

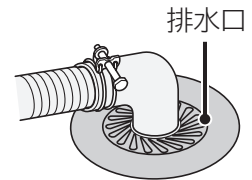
また、においが気になる場合、乾燥時間が長い場合、乾きがわるい場合やお知らせ表示「C02」や「C18」が表示されたときにもお手入れをしてください。

1

1 脱水運転を行い、排水されたことを確認する
「脱水」のみなどの個別運転をする →(P.45)

2 排水ホースを排水口から外す

排水ホース内の残水が漏れ出る場合があるため、排水口の近くにバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで残水を受けてください。



2

排水ホース内、排水口の中に残っている糸くずなどを取り除く

別売り部品の洗濯機用排水トラップのお手入れ方法については、洗濯機用排水トラップの取扱説明書をご覧ください。

3

排水ホースを排水口に差し込む

お手入れをしても排水できない場合や、再びお知らせ表示「C02」や「C18」が表示されたときは、お困りのときを確認してください。→(P.62、63)

- 排水口に糸くずが詰まりやすい場合や、排水口が本体の真下にあり、お手入れしにくい場合は、別売り部品の糸くずボックスをお買い求めいただき、設置することをおすすめします。→(据付説明書 P.17)
- 排水ホースを排水口から外し、再度差し込む場合は、水漏れの原因になるので先端が排水配管に差し込まれていることを確認してください。→(据付説明書 P.7)

洗濯・脱水槽のお手入れをする

洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるときにおすすめのコースです。

槽洗浄「11時間」コース

洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるとき

洗濯・脱水槽や洗濯物に汚れが付着した場合、洗濯・脱水槽内からにおいがする場合に運転をおすすめします。

洗濯槽クリーナーを
使用する

防食剤配合塩素系漂白剤

例：日立純正洗濯槽クリーナー

SK-1500(別売り部品)→(P.75)



槽洗浄「3時間」コース

洗濯・脱水槽のにおいの発生を抑制したいとき

定期的な運転をおすすめします。

- ・「洗濯槽自動おそうじ」を継続使用している場合は、3~4か月に一度程度
- ・「洗濯槽自動おそうじ」を継続使用していない場合は、1~2か月に一度程度

洗濯槽クリーナーを
使用する

衣類用塩素系漂白剤(「ハイター」など)

または洗濯槽用塩素系漂白剤



槽乾燥「30分」コース

洗濯・脱水槽を乾かしたいとき

洗濯槽クリーナーは
使用しない

洗濯槽クリーナーなどを使用する場合(換気をする)

- 洗濯槽クリーナーや各種の漂白剤に記載の使用上の注意や使用量をよくご覧になり使用してください。
- 日立純正洗濯槽クリーナーSK-1500(別売り部品)を使用する場合は、1回の槽洗浄運転ごとに1本(約1500mL)を使い切ってください。
塩素系漂白剤で用量が表示されていない場合は、約500mLを使用してください。

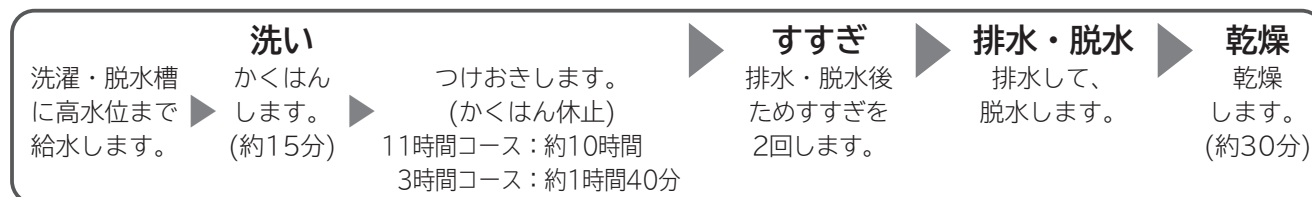
使用できない洗剤

- 酸素系洗濯槽クリーナー
洗濯・脱水槽内に汚れが残ってしまう場合があります。
- 酸素系漂白剤・台所用漂白剤
泡が多量に発生し、本体の故障や水漏れの原因になります。

運転動作

槽洗浄コース

高水位のつけおき洗いで、洗濯・脱水槽に蓄積された石けんかすや汚れを洗い落とし、約30分間乾燥してにおいを取ります。



槽乾燥コース

約30分間、洗濯・脱水槽を乾燥します。

乾燥

乾燥します。(約30分)

槽洗浄コース

洗濯・脱水槽の中に衣類は入れないで運転してください。
洗濯槽クリーナーなどを使用する場合は、換気をしてください。

手順

水栓(蛇口)を開ける

電源を入れる

1

1 **洗濯** を押し、「槽洗浄(11時間)」コースを選ぶ

「槽洗浄(3時間)」コースを選ぶときは、もう一度 **洗濯** を押す

2 日立純正洗濯槽クリーナーまたは衣類用塩素系漂白剤を、洗濯・脱水槽に直接入れる

洗濯・脱水槽の中に入れるときは、本体各部に付着しないように注意してください。付着したときは、すぐにふき取ってください。

表示例

槽洗浄11時間

8:88

槽洗浄3時間

8:83

2

内ふた、ふたを閉める

3

スタートボタンを押す

表示例 スタート直後の残り時間

スタート直後

予約
洗濯
あと約 8:58

残り時間「9時間59分」

予約
洗濯
あと約 9:59

終了

予約
洗濯
あと約 8:88

スタート直後から残り時間「10時間」まで

残り時間「9時間59分」表示後、終了まで1分ごとに減っていきます。

運転終了後、水栓(蛇口)を閉める

お手入れをする
→(P.53,54)

お手入れ

槽乾燥コース

手順

電源を入れる

1

1 **乾燥** を押し、「槽乾燥(30分)」コースを選ぶ

チャイムロック(5秒押し)

2

内ふた、ふたを閉める

3

スタートボタンを押す

表示例 スタート後の残り時間

残り時間「30分」

予約
洗濯
あと約 8:30

終了

予約
洗濯
あと約 8:88

残り時間「30分」表示後、終了まで1分ごとに減っていきます。

お困りのとき

下記以外が表示されたときは→(P.69)

お知らせ表示(「COO」などが表示)されたとき

「お知らせ表示」のみ点滅している場合、運転は終了しています。

運転の途中で停止した場合は、表示とブザーでお知らせします。

「お知らせ表示」に加え、「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」のいずれかが点滅している場合は、点滅している行程で運転が停止しています。

そのときは、下の表の「直しかた」に従って運転をしてください。

お知らせ表示されたまま12時間以上放置すると、自動で電源が切れます。

























「COO」が表示されているときは下表を確認してください。

繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

ご不明な点は「修理に関するご相談窓口」にご相談ください。→(P.78)

お知らせ表示と内容	直しかた
<p>給水されません</p>	<p> を押して一時停止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●水栓(蛇口)を開けてください。 ●給水口のフィルターのお手入れをしてください。→(P.58) ●断水していませんか。 ●水道や給水ホースが凍結していませんか。→(P.73、74) <p>確認後 を押して運転開始</p>
<p>排水されません</p>	<p> を押して一時停止</p> <p>洗濯・脱水槽および排水ホース内に残水がある場合があります。脱水運転を行い、排水されたことを確認後、以下を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●排水口、排水トラップ、排水ホースのお手入れをしてください。→(P.59) ●排水ホースを正しく取り付けてください。→(据付説明書 P.7) <ul style="list-style-type: none"> ・つぶれたり、凍結していませんか。 ・排水ホースを本体ホース掛けにかけたままではありませんか。 ・先端が水につかいていませんか。 ・途中15cm以上高くなっていませんか。 ●延長用ホースを付けている場合、排水ホースの長さを2m以下にしてください。 <p>確認後 を押して運転開始</p>
<p>(「シワ低減洗濯」「シワ低減」コース、「乾燥」運転時に表示されたとき)</p>	<p> を押して電源を切る</p> <p>洗濯・脱水槽の中に水が入っている場合、脱水運転を行い、排水してください。→(P.45)</p> <p>洗濯運転の「脱水」のみを行う</p>
<p>ふたが開いています</p>	<p>「洗い」中</p> <p>ふたを閉めてください。</p> <p>ふたを閉めると運転再開</p>
	<p>「洗い」「おしゃれ着」「毛布」コース設定時)・「すすぎ」・「脱水」中</p> <p> を押して一時停止</p> <p>ふたを閉めてください。洗濯・脱水槽が回転するときは、危険防止のため、ふたが開かないようにロックされます。→(P.9)</p> <p>ふたを閉めて を押して運転開始</p>
	<p>チャイルドロック設定時</p> <p>ふたを閉めてください。 を押して一時停止</p> <p>もう一度 を押して運転開始</p>
<p>脱水されません</p>	<p> を押して一時停止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●洗濯物の片寄りを直してください。→(P.14) <ul style="list-style-type: none"> ・洗濯物が片寄らないように、洗濯・脱水槽内の外側に均一に入れ直してください。 ・大物の洗濯物や厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は水を含みやすく重くなります。また、フリースなど水を含みにくい洗濯物は、片寄りを防ぐため1枚だけで洗濯しないで、ほかの洗濯物を2、3枚追加してください。 <p>確認後 を押して運転開始</p>

お知らせ表示と内容	直しかた	
 自動運転(最大4~6時間) で乾燥されません	 を押して 電源を切る	<ul style="list-style-type: none"> ●乾燥フィルターや乾燥フィルター差し込み口が目詰まりしている場合は、お手入れをしてください。→(P.54) ●洗濯物を脱水してください。 また、絡みをほぐしてください。 ●給水してください。(乾燥運転中も冷却用に水を使います) 「C01」表示されたときの直しかたを確認してください。 ●排水ホースを正しく取り付けてください。 「C02」表示されたときの直しかたを確認してください。
 ふたがロック されません	 を押して 一時停止	ふたを閉めてください。 洗濯物を挟んだままにしていることを確認してください。 <div style="float: right; text-align: right;"> 確認後  を押して 運転開始 </div>
 ふたのロックが 解除されません	ふたをしっかり閉めてください。 <div style="float: right; text-align: right;">  を押して 一時停止 </div> ふたを開けて ください	
 フィルター 乾燥フィルターが 外れています	 を押して 一時停止	乾燥フィルターを差し込み口の奥まで取り付けてください。 (乾燥フィルターは洗濯運転のときも取り付けてください) <div style="float: right; text-align: right;"> 確認後  を押して 運転開始 </div>
 脱水されません	 を押して 一時停止	<ul style="list-style-type: none"> ●排水ホースを正しく取り付けてください。 「C02」表示されたときの直しかたを確認してください。 ●排水異常や泡が多量に発生しているときは、一度すすぎを行い脱水してください。→(P.45) <div style="float: right; text-align: right;"> 確認後  を押して 運転開始 </div>
 洗濯物の量が多すぎます	 を押して 一時停止	洗濯物の量を減らしてください。 (洗濯物の量は、種類や大きさ、布質により異なります) 「シワ低減洗濯」コースは、洗濯物の量を4.5kg以下、「シワ低減」 コースは、洗濯物の量を1.5kg以下に減らして入れてください。 <div style="float: right; text-align: right;"> 確認後  を押して 運転開始 </div>
 洗濯・脱水槽が 回転しません	 を押して 一時停止	<ul style="list-style-type: none"> ●洗濯物の量を減らしてください。 ●洗濯物の絡みをほぐしてください。 ●電源コードを延長して使用しないでください。→(P.4) ●同じコンセントにほかの機器を接続しないでください。→(P.4) <div style="float: right; text-align: right;"> 確認後  を押して 運転開始 </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> フィルター </div> 乾燥フィルターが 目詰まりしています	 を押して 一時停止	<ul style="list-style-type: none"> ●乾燥フィルターや乾燥フィルター差し込み口が目詰まりしている場合は、お手入れをしてください。→(P.54) 乾燥フィルターのお手入れをしたあとでも、電源を入れると 「フィルター」が表示する場合があります。 (ふたを開けると表示は消灯します) <div style="float: right; text-align: right;"> 確認後  を押して 運転開始 </div>



電源プラグを抜き差ししても「F00」が繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
 ご不明な点は「修理に関するご相談窓口」にご相談ください。→(P.78)

お困りのとき つづき

こんな音がしたとき








次のような場合に発生する音は、故障ではありません。



マークの音は、ホームページからサンプル音が試聴できます。
(音は水道水圧、洗濯物の量、本体の設置環境などにより異なります)



2024_bwd










こんな音がしたときは		音の原因（故障ではありません）	
洗濯運転 しているとき	ジュジュ	給水中の音です。 ・給水圧が高いと、音が大きくなる場合があります。 水栓(蛇口)を少ししぼって給水量を調節してください。	
	カチッ・カツカツ	洗い運転と、すすぎ前の脱水運転とを切り替えるときの音です。	
	ピー	モーターの運転音です。 ・脱水のとき、洗濯・脱水槽が回転する速度は段階的に速くなるため、回転速度が上がると、音が大きくなる場合があります。	
	ブーン	コントロール基板を冷却している音です。	
	ポコポコ	配管内の空気が動いている音です。	—
	シャー・シュワシュワ	泡が多量に発生したとき、泡消しのために水を流している音です。 脱水運転中に「洗濯槽自動おそうじ」が作動している音です。	— 
乾燥運転 しているとき	ピー	かくはん翼を回すモーターの運転音です。	—
	ブォーン	シワ低減コースの運転音です。 ・乾燥運転中に一時的に大きくなる場合があります。 ・乾燥運転終了後、ファンの運転を止めるときにも音がします。	
	ブーン	温風を吹き出すときのファンの運転音です。 ・乾燥運転中に一時的に大きくなる場合があります。 ・乾燥運転終了後、ファンの運転を止めるときにも音がします。	
	ポコポコ	配管内の空気が動いている音です。	—

本体各部

次のようなときは、修理を依頼される前に、もう一度確認してください。


こんなときは		ここを確認してください
1 本体・振動・音	本体からにおいがする	ゴム製品などのおいがすることがありますが、使用するにつれて、においはなくなります。 気になる場合は、「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。→(P.60)
		洗濯・脱水槽に石けんかすやカビや菌が発生すると、においの原因になります。 内ふたを開けておくことをおすすめします。 (子どもが洗濯・脱水槽の中に入らないよう注意してください) ・「洗濯槽自動おそうじ」を設定することをおすすめします。→(P.39) ・汚れやおいが気になるときは、「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.60) ・洗濯・脱水槽を乾かしたいときは、「槽乾燥」コースを運転してください。→(P.60)
		排水口に糸くずなどが詰まっている場合は、お手入れをしてください。→(P.59)
		排水ホースの取り付け位置を、上段に変更すると、においを防ぐことができます。 →(据付説明書 P.6)
	表示部がくもる	乾燥運転で洗濯・脱水槽が温められ、蒸気や湿気で表示部がくもる場合があります。
	本体の上部や後部が熱い	本体内部に乾燥用ヒーターがあるため、乾燥運転中は熱くなります。 乾燥運転終了後、本体の温度が下がるまで、お待ちください。
	本体内部に物を落とした	床面に落ちていない場合は、使用を中止し、修理を依頼してください。→(P.78)
乾燥運転時に床面がぬれる	乾燥運転中は十分に換気してください。 乾燥運転中の湿気で床面が結露することがあります。 別売り部品の洗濯機用トレーをお買い求めいただき、設置することをおすすめします。 →(据付説明書 P.17)	
運転終了後に水滴が付く (内ふたの裏側や衣類投入口周辺)	洗濯・脱水運転中に飛びはねた水滴や、「洗濯槽自動おそうじ」運転時のシャワー水が付着したものです。 気になる場合は、タオルなどでふき取ってください。	
振動や騒音が気になる	洗濯物が片寄っていないことを確認してください。 一時停止ボタンを押したあと、洗濯物は洗濯・脱水槽内の外側に均一に入れ直してください。スタートボタンを押すと運転が再開されます。	
2 給水口・給水	給水されない	水栓(蛇口)が開いていることを確認してください。
		ふたを閉めてください。 スタート後、ふたを閉めてから約1分後に給水が始まります。 水道や給水ホースが凍結していないことを確認してください。→(P.74)
給水ホースから水漏れする	水栓(蛇口)のねじやワンタッチつぎでの緩み、さびや傷などがあると水漏れに至るおそれがあります。 水道工事店へご相談することをおすすめします。	

お困りのとき つづき

こんなときは		ここを確認してください
3 排水口・排水	排水口の周りが泡であふれている、ぬれている	<p>洗剤や漂白剤を入れすぎると、運転中に泡が多量に発生し、排水口から水が漏れたり、泡があふれたりする場合があります。</p> <p>洗剤や漂白剤は、表示に従って適量を入れてください。→(P.18)</p>
4 ふた	ふたが開かない	<p>電源を入れ、ふたのロック表示を確認してください。→(P.9)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・  チャイルドロック が点灯中は、チャイルドロックが設定されているため、ふたを開けられません。 ・ 運転を一時停止させてから  乾燥 を5秒以上押して、 チャイルドロック を消灯させてください。 ・  が点灯中は、ふたにロックがかかっているため、ふたを開けられません。「一時停止」ボタンを押して  を消灯させてください。 ・ 運転の途中で電源が切れた場合は、ふたがロックされたままの状態です。電源を入れ、 が消灯するとふたを開けられます。 ・  が点灯している場合は、チャイルドロックを解除してください。 ・  高温 が点灯中(または点滅中)は、ふたにロックがかかっているため、ふたを開けられません。 <p>乾燥運転を途中で停止させた場合や電源を切った場合、洗濯・脱水槽が高温のため、1~15分の冷却運転が始まります。</p> <p>冷却運転後、 高温 が消灯するとふたを開けられます。</p>
	ふたが「ボタン」と閉まる	<p>ふた開閉アシスト機構は、室温の影響を受けます。</p> <p>暖かいときと、寒いときでは、ふたの閉じるスピードが変化します。</p>
5 洗濯・脱水槽	初めて使用するのに、洗濯・脱水槽や排水ホースがぬれている	工場出荷時に動作確認のため使用した残水や結露した水分が、洗濯・脱水槽や排水ホースに残っている場合があります。
	洗濯・脱水槽が変色する	水や洗剤に含まれる成分が洗濯・脱水槽の表面に付着して酸化し、変色する場合があります。気になる場合は、市販のステンレス専用クリーナーでふき取ってください。
	洗濯・脱水槽内のプラスチック部品が変色する	色落ちしやすいものを洗濯すると、洗濯・脱水槽内のプラスチック部品に色移りする場合がありますが、機能上問題ありません。
6 乾燥フィルター	乾燥フィルターがぬれている	<p>下記の場合は、乾燥フィルターや乾燥フィルター取り付け部に結露水が発生する場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 洗濯運転のみを行ったとき ・ 温水「90分」、温水「180分」を設定したとき ・ 乾燥運転を途中で停止させたとき ・ 洗濯物が完全に乾かずに終了したとき ・ 乾燥フィルターが目詰まりしているとき <p>運転終了後に乾燥フィルターをぬれたまま放置すると、カビや菌が発生するおそれがあります。</p> <p>乾燥フィルターを取り外して乾いた布でふき取るか自然乾燥させてください。</p>

こんなときは		ここを確認してください
7 柔軟剤投入ケース	柔軟剤投入ケースに水が残っている	柔軟剤投入ケース内のキャップを奥まで取り付けてください。 柔軟剤投入ケースは、サイホン現象により水を排出する構造のため水が残ります。
		柔軟剤投入ケースやキャップに汚れや水が残っている場合は、お手入れをしてください。 →(P.56) 柔軟剤の蓄積による汚れが付着していると、サイホン現象が働かず水が残ります。

本体の運転動作

こんなときは		ここを確認してください
8 運転動作	すすぎ運転が設定した内容と違う	洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生するため、泡の発生を抑える「注水すすぎ」に変更されます。洗剤は表示に従って適量を入れてください。→(P.18)
		洗濯物の片寄りが起こると、洗濯物をほぐすため「注水すすぎ」に変更されます。
	脱水が足りない	脱水の時間設定を長くしてください。
	洗い運転中に洗濯・脱水槽が停止している(運転が停止している)	運転中は「洗い」の時間表示が点滅しています。点滅していることを確認してください。 ・「毛布」コースは、傷みを防ぎながら洗うため、運転が停止しているように見える場合があります。 ・「おしゃれ着」「槽洗浄」コースやつけおきプラスは、つけおきをする行程があるため、運転が停止しているように見える場合があります。
	温水の表示が点灯しない	「温水」が設定されていることを確認してください。→(P.41~42) 温水「温め自動」:「デリケート」「おしゃれ着」「毛布」「槽洗浄」コース、「乾燥」運転は設定できません。 温水「90分」または温水「180分」:「標準」コースで設定できます。
	温水の表示が消えてしまう	下記の場合、「温水」が設定できないため、自動で消灯します。 ・洗濯・脱水槽に約24L以上の水が入った状態で運転を開始したとき。 ・「温め自動」は、水温が約14℃以上のとき解除されます。
	乾燥運転中に水を使用している	乾燥運転中に水を使用します。 (槽乾燥コースは、水を使用しません)
運転中に停電した	<ul style="list-style-type: none"> ふたがロックされたままの状態が終了します。停電復帰後に電源を入れ、が消灯するとふたを開けられます。 停電復帰後は、自動的に運転は再開されません。電源を入れ、運転をやり直してください。 予約運転待機中に停電したときは、予約運転は取り消されます。停電復帰後に再度予約運転を設定してください。 	

お困りのとき つづき

	こんなときは	ここを確認してください
9 運 転 時 間	運転時間が長い	<p>本体を置いている場所の室温が5℃以下、または30℃以上ではないことを確認してください。室温が低過ぎたり、高過ぎたりすると、乾燥時間が長くなります。 2回以上連続で乾燥すると、乾燥時間が長くなります。</p>
		<p>給水温度が30℃以上になると、除湿効果が低下し、乾燥時間が長くなります。 乾燥時の給水には、30℃以上の水は使用しないでください。</p>
		<p>洗濯物の布質、大きさ、気温、水温などの条件によって運転時間が変化するため、最初に表示された残時間は、実際の運転時間と異なる場合があります。</p>
		<p>脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなります。</p>
		<p>「おいそぎ」コースで、手動設定をしていると、運転時間が長くなる場合があります。</p>
		<p>乾燥フィルターが目詰まりしていると、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 乾燥フィルターは、乾燥運転を行ったあと、毎回お手入れをしてください。→(P.54)</p>
		<p>「洗濯槽自動おそうじ」を設定すると、脱水行程で「洗濯槽自動おそうじ」が作動するため、運転時間と使用水量が増えます。</p>
		<p>「注水すすぎ」を設定すると、「ためすすぎ」よりも使用水量が増えるため、給水時間が長くなる場合があります。</p>
		<p>「ナイアガラすすぎ」を設定すると、すすぎの運転動作が変わるため、運転時間と使用水量が増えます。</p>
<p>AIお洗濯で、汚れの量が多いときは、洗い行程の運転時間が長くなる場合があります。 (衣類の汚れ具合によっては、検知できない場合があります)</p>		

操作パネルの表示内容 [「COO」などが表示されたとき→(P.62)]

こんなときは		ここを確認してください
⑩ 水量表示・洗剤量表示	水量表示が自動で切り替わる	洗濯・脱水槽に、約24L以上の水が入っている状態でスタートすると、洗濯物の量が自動計測されないため、自動で一番高い水量になります。 洗濯・脱水槽内の水を排水してから、運転を開始してください。 または、水量を手動で変更してください。
	水量表示が自動設定されたが、水量が少ない	「水量を多めにする」を設定してください。→(P.49)
	洗濯物の量が少なくても、洗剤量(目安)表示が多めに表示される	下記の場合は、洗濯物の量が多めに自動計測されます。 ・湿気を多く含んでいる洗濯物 ・ぬれている洗濯物 ・厚手の洗濯物(重いため) 水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押し、水量を変更してください。 「水量を多めにする」を解除してください。→(P.49)
	洗濯物の量が多くても、洗剤量(目安)表示が少なめに表示される	モーターのなじみの影響により、洗濯物の量が少なめに表示される場合があります。水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押し、水量を変更してください。 化繊、ポリエステルなどの洗濯物は軽いため、洗濯物の量が少なめに自動計測される場合があります。 水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押し、水量を変更してください。 「水量を多めにする」を設定してください。→(P.49)
⑪ 残時間表示	洗い中に残時間が点滅する	AIお洗濯中に、残時間表示が点滅することがあります。 汚れの落ち具合を見分けて、汚れの量が多いときは洗い行程の運転時間が長くなる場合があります。(衣類の汚れ具合によっては、検知できない場合があります)
	脱水運転後に残時間が点滅する	脱水運転後に、洗濯物をほぐす動作をしているときの表示です。 一時停止ボタンを押すと、自動で電源が切れ、洗濯物を取り出すことができます。
	乾燥運転中に残時間が減らないで点滅する	あと「10分」、「20分」、「30分」と表示されてから、1～2時間運転を続けることがあります。洗濯物の乾きが足りない場合、運転時間を自動で追加するためです。 2回以上連続で乾燥すると、乾燥時間が長くなります。
	残時間が変わる(途中で増減する)	残時間は運転途中で補正されるため、運転の途中で表示が増える、または減る場合があります。

お困りのとき つづき

洗濯物の仕上がりが気になる

こんなときは	ここを確認してください
12 衣類に洗剤残りが ある (白いものが残る)	洗剤を洗濯・脱水槽に直接入れると、溶け残るおそれがあります。 洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)に入れてください。→(P.16)
	石けん(天然油脂)を使用する場合は、十分に溶かしてから、洗濯・脱水槽に直接入れてください。→(P.17)
	水温が低いと洗剤が溶けにくいことがあります。
	洗剤残りが気になる場合は、下記をお試してください。 ・「水量を多めにする」を設定してください。→(P.49) ・「ナイアガラすすぎ」を設定してください。→(P.39) ・すすぎ回数を増やす、または「注水すすぎ」を設定してください。→(P.44) ・粉末合成洗剤を液体洗剤に替えてお試してください。
13 糸くずが気になる	色の濃い洗濯物は糸くずが目立ちやすいため、下記をお試してください。 ・「水量を多めにする」を設定してください。→(P.49) ・「ナイアガラすすぎ」を設定してください。→(P.39) ・「注水すすぎ」を設定してください。→(P.44)
	洗濯・脱水槽の内部に、たい積した固形の汚れ(糸くずなどの固まり)により、洗濯物に糸くずが付着することがあります。 ・「洗濯槽自動おそうじ」を設定してください。→(P.39) ・「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してから洗濯することをおすすめします。 →(P.60)
	市販の糸くず防止用洗濯ネットを使用して洗濯することをおすすめします。 市販の糸くず防止用洗濯ネットには、洗濯物を詰め込み過ぎないでください。 洗濯物の間に洗剤や糸くずが残ったままになる場合があります。
	タオルなどのほこりの出やすい洗濯物を乾燥したあとに、色の濃い洗濯物を洗濯した場合、糸くずが気になることがあります。 内ふた周辺に付着した糸くずなどは、柔らかい布でふき取ってください。 糸くずが付着していると、水漏れや糸くずが洗濯物に付着する原因になります。
14 汚れ落ちがわるい	洗濯物を入れ過ぎていないことを確認してください。 運転するコースにより、洗濯できる容量が異なります。→(P.20)
	洗剤を洗濯・脱水槽に直接入れると、高濃度洗剤液を作ることができません。 ・洗剤は表示に従って適量を入れてください。→(P.18) 洗剤が少な過ぎると、汚れ落ちがわるくなります。 ・石けん(天然油脂)を使用する場合は、十分に溶かしてから、洗濯・脱水槽に直接入れてください。→(P.17)
	泥や食べこぼしなど、落ちにくい汚れは洗い運転の時間を長く設定してください。→(P.44)
	AIお洗濯を設定してください。→(P.38)
	「つけおきプラス」や「温水」を設定してください。→(P.40~43)
	汚れに洗剤を直ぬりする方法もあります。 洗濯物の洗濯表示をご確認のうえ、お試してください。 フリースなど水を含みにくい洗濯物は浮いてしまい、洗い残しや汚れ落ちがわるくなる場合があります。また、洗濯物を傷めたり本体の故障の原因になります。 洗濯・脱水槽の半分程度に洗濯物の量を減らしてください。

こんなときは	ここを確認してください
<p>15色移りや変色が気になる</p>	<p>取扱絵表示を確認してください。 色の濃い洗濯物など色移りしやすいものは、ほかの洗濯物と分けて洗濯してください。 また、長時間のつけ置きはお避けください。</p> <p>「ナイアガラすすぎ」を設定してください。→(P.39)</p>
<p>16衣類のにおいや黒ずみ、黄ばみが気になる</p>	<p>くりかえしの洗濯で、柔軟剤や石けんかすなどが衣類や洗濯・脱水槽に蓄積し、においや黒ずみ、黄ばみの原因になることがあります。 これらは洗剤、柔軟剤の種類を変えたり、漂白剤を併用することで改善することがありますので、順番にお試してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、中性の洗剤をお使いの場合は、弱アルカリ性(粉末合成洗剤)をお試してください。 ・消臭、抗菌効果が記載されている洗剤、柔軟剤をお試してください。 ・酸素系漂白剤を併用してください。 粉末タイプ(弱アルカリ性)を推奨します。 <p>※容器に記載されている注意書きをよくご覧になり、正しく使用してください。 投入量は、表示に従って適量を入れてください。→(P.18)</p> <p>運転設定で改善が見込めるのは下記の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・におい、黒ずみ、黄ばみが気になる場合： 「つけおきプラス」や「温水」を設定してください。→(P.40~43) ・におい、黒ずみが気になる場合： 「ナイアガラすすぎ」を設定してください。→(P.39) すすぎ回数を増やす、または「注水すすぎ」を設定してください。→(P.44) ・におい、黄ばみが気になる場合： 洗い時間を長く設定してください。→(P.44) <p>使いかたで改善が見込めるのは下記の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洗剤は洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)、柔軟剤は柔軟剤投入ケースに適量を入れてください。→(P.16) 投入する場所が違ったり、適量を入れなかった場合は、においや黒ずみ、黄ばみの原因になります。 ・ぬれた洗濯物を洗濯・脱水槽内に入れたままにせず、早めに取り出してください。 においの原因になります。 ・洗濯物に黒い点々がついている場合は、カビや菌が繁殖している可能性があります。 「つけおきプラス」や「温水」、「ナイアガラすすぎ」を設定してください。→(P.39~43) ・においや黒ずみ、黄ばみが気になる場合は、洗剤や漂白剤に記載のつけおき方法をお試してください。

お困りのとき つづき

こんなときは	ここを確認してください
17 乾きがわるい	<p>洗濯物の量が多いと、乾きがわるくなる場合があります。 洗濯物の量を減らしてください。</p>
	<p>洗▶乾運転の「おいそぎ」コースは、2kgを超えた衣類を入れると乾きがわるくなります。</p>
	<p>「低温乾燥」コースで綿素材の衣類を乾燥する場合、乾きムラになることがあります。 綿素材の衣類は、乾燥「標準」コースをおすすめします。</p>
	<p>洗濯物が絡んだまま乾燥すると、乾きムラになる場合があります。 脱水運転後に洗濯物の絡みをほぐしてから、乾燥運転をしてください。</p>
	<p>乾燥フィルターが目詰まりしていると、乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 乾燥フィルターは乾燥運転終了後、毎回お手入れをしてください。→(P.54)</p>
	<p>脱水が不十分な洗濯物を乾燥すると、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 脱水運転をしたあとで、乾燥運転をしてください。</p>
	<p>洗濯物の組み合わせや、本体を設置している場所の気温が低い場合(特に冬場など)には、乾きムラが発生する場合があります。 乾き具合を調整してください。→(P.51)</p>
	<p>水栓(蛇口)が開いていることを確認してください。 給水されないと、乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 乾燥運転のみの場合も水栓(蛇口)が開いていることを確認してください。</p> <p>排水ができない場合、正常に乾燥運転ができなくなります。 糸くずが詰まっているときは、排水口・排水トラップ、または排水ホースのお手入れをしてください。→(P.59)</p>
18 乾燥ジワが気になる	<p>洗濯物の量が多いと、シワがつきやすくなります。 洗濯物の量を2kg以下に減らして、乾燥運転してください。</p>
	<p>洗濯物が絡んだまま乾燥運転すると、シワがつきやすくなります。 脱水運転後に洗濯物の絡みをほぐし、シワを伸ばしてから乾燥運転をしてください。</p>
	<p>運転終了後、洗濯物を入れたままにしておくと、洗濯物の重みでシワがつきやすくなります。 運転終了後は洗濯物を早めに取り出してください。</p>
	<p>シワを防ぎたいときは、下記をお試しください。 ・乾燥「標準」コースで、乾燥時間「30分」設定で乾燥してください。→(P.32) 生乾きのまま乾燥運転が終わります。運転後につり干ししてください。</p>
	<p>脱水運転終了後、洗濯物を取り出して、脱水ジワを取ってから乾燥運転をしてください。</p>

もしものとき

給水ホース内の水抜きをするとき(引っ越しまたは凍結のおそれがあるとき)

給水ホース内の水を抜く

1 排水ホースが排水口に差し込まれていることを確認し、水栓(蛇口)を閉める

2 電源を入れる

3  を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ


4 スタートボタンを押し、約1分間運転する
すぐに給水動作が始まり、給水ホース内の残水が洗濯・脱水槽に入ります。

5 一時停止ボタンを押し、運転を一時停止する

6 電源を切る

7 給水ホースを外し、下に向ける
残水が垂れる場合があるため、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで水を受けてください。

8 電源を入れる

9  を押し、脱水「1分」を設定して運転する→(P.45)
洗濯・脱水槽と排水ホース内の残水が排水されます。

洗濯・脱水槽の水を抜く

※寒冷地での使用など凍結のおそれのある場合は、本体のうしろ側(上部)を毛布などで保温してください。

お困りのとき

アフターサービスなど

もしものとき つづき

もしも凍結したとき

- 1 給水ホースを外し、お湯(約40℃)につける
- 2 お湯(約40℃)を、洗濯・脱水槽に約5L入れ、約10分間放置する
- 3 給水ホースをつなぎ、水栓(蛇口)を開ける
- 4 電源を入れる
- 5 スタートボタンを押し、放置する(給水弁を解凍します)
通電時の熱で給水弁が解凍され、給水を始めます。(20分程度)
- 6 電源を切る
- 7 次の2点を確認する
(1)手で洗濯・脱水槽を回せるか
(2)電源を入れ、「脱水」を押し、脱水「1分」→(P.45)を設定してスタートし、排水するか
※確認できない場合は、**1**～**6**を始めからやり直してください。

別売り部品

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または「パーツショップ」へご依頼ください。

パーツショップはこちら



別売り部品	
毛布コースで洗濯をするとき お洗濯キャップ MO-F92	
糸くずフィルターが破損したとき 糸くずフィルター NET-KDV80H (部品番号 NET-KDV80H-001)	 1個
乾燥フィルターのネットが破れたときや、破損したとき 乾燥フィルター (部品番号 BW-D9WV-001)	
乾燥フィルター差し込み口のお手入れのとき スイコミノズル (部品番号 BW-D10SV-037)	
洗濯物のおいが気になるときや、洗濯・脱水槽のおい、汚れが気になるとき 洗濯槽クリーナー SK-1500 (防食剤配合塩素系漂白剤/1500mL)	

仕様・試験結果

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

本体

型式	BW-DV80K	電動機の 定格消費電力	245W(50-60Hz)
電源	100V、50-60Hz共用	電熱装置の 定格消費電力	850W(50-60Hz)
標準洗濯容量 標準脱水容量	8.0kg(乾燥状態での布質量)	定格消費電力	1,000W(30℃)
標準乾燥容量	4.5kg(乾燥状態での布質量)	洗濯方式	うず巻式
標準水量	52L(洗濯「標準」コース)	水道水圧	0.03~0.8MPa {0.3~8kgf/cm ² }
標準使用水量	8kg 洗濯時 92L(洗濯「標準」コース) 4.5kg 洗乾時103L(洗乾「標準」コース)	外形寸法	幅610mm×奥行635mm×高さ1,040mm
		質量	約52kg



このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリプロモビフェニル)・PBDE(ポリプロモジフェニルエーテル))の含有率がJIS C 0950:2021による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)

詳しい情報は、当社のホームページでご覧いただけます。 https://corp.hitachi-gls.co.jp/_ct/17577871

洗濯槽自動おそうじの効果

試験方法	除菌・抑制方法	対象部分	試験結果	報告書No.
外槽・ステンレス槽に取り付けた菌付着プレートの菌の減少率測定	洗濯槽自動おそうじによる	外槽・ステンレス槽	菌の減少率99%	北生発 26_0024号
外槽・ステンレス槽に取り付けたカビ付着プレートのカビ抑制確認	洗濯槽自動おそうじによる	外槽・ステンレス槽	カビの減少率99%	北生発 26_1024号

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

標準コース(洗濯～乾燥)の効果

試験方法	除菌方法	対象部分	試験結果	報告書No.
洗濯物に付着させた菌の減少率測定	標準コース(洗濯～乾燥)による	衣類に付着した菌	菌の減少率99%	北生発 2023_0288号

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

除菌清潔プラスコースの効果

試験方法	除菌・抑制方法	対象部分	試験結果	報告書No.
洗濯物に付着させた菌の減少率測定	除菌清潔プラスコースによる	衣類に付着した菌	菌の減少率99%	北生発 2021_0599号
洗濯物に付着させたウイルスの減少率測定	除菌清潔プラスコースによる	衣類に付着したウイルス	ウイルスの減少率99%	

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

温水「180分」の効果

試験方法	除菌方法	対象部分	試験結果	報告書No.
菌を塗布した試験布の菌の減少率測定	温水「180分」による	衣類に付着した菌	菌の減少率99%	北生発 2022_0522号

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証書(裏表紙)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

部品について

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
また、部品共用化のため色などを変更する場合があります。
修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」→(P.78)にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電取扱店を紹介させていただきます。
電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

以下のような場合には、保証期間の対象外となります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検(有料)を受けてお使いになることをおすすめいたします。

- 車両、船舶に搭載して使用された場合。
- 理容院や美容院などの業務用使用、また、寮や病院などの共同使用により、1日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合、短期間で部品交換(クラッチ、シール、軸受、フィルターなど)が必要になることがあります。

愛情点検

長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を！



ご使用の際、このような症状はありませんか？

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水漏れがする。(ホース、水槽、給水栓継手)
- こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体にさわるとピリピリ電気を感じる。
- 据付が傾いたりグラグラしている。
- 電源を入れても、動かないときがある。
- 運転が途中で止まることがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- そのほかの異常・故障がある。
- 電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。
- 乾燥時間が異常に長くなった。

ご使用中 止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

保証とアフターサービス つづき

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください。
ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

ご相談の前に本取扱説明書の「お困りのとき」をご確認ください。
また日立家電品サポートページで、「よくあるご質問」など各種情報をご覧いただけます。「日立家電品サポートページ」はこちら



※下記の内容は予告なく変更させていただく場合があります。
最新情報は、日立家電品サポートページをご確認ください。

日立家電 サポート 検索

製品情報や使いかたに関するご相談窓口

機能・操作・設定などのご相談ができます。
電話のほかLINE、チャット、メールなど様々なお問い合わせ方法を準備しております。詳しくは日立家電品サポートページをご覧ください。

TEL 0120-3121-11
携帯電話 050-3155-1111 (有料)
FAX 050-3135-2134 (有料)

■受付時間：9:00～17:30 (月～金)
(土曜・日曜・祝日、年末年始は休業)

修理に関するご相談窓口

修理のご依頼やご相談ができます。
24時間、修理のご依頼ができる
「Web修理受付」はこちら



日立家電 修理Web 検索

TEL 0120-3121-68
携帯電話 0570-0031-68 (有料)
FAX 0570-2006-57 (有料)

■受付時間：9:00～18:00 (月～土)
9:00～17:00 (日、祝日)

部品のご購入について

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または「パーツショップ」へご依頼ください。

<https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/pages/parts.aspx>

日立家電 部品 検索



- 通話内容の確認と対応品質向上のため、録音させていただきます。
- 予期せぬ障害などでお電話が切れてしまった際、折り返し電話を差し上げられるよう、発信者番号の通知をお願いします。「非通知」設定されているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。
- 営業時間外やお電話が繋がりにくい場合は、時間を変えておかけ直しをお願いします。
- 修理ご依頼の前に、当社の修理対応方針につきまして、「修理ご利用規約」をご覧ください。

日立修理ご利用規約 検索



【ご相談窓口におけるお客様の個人情報お取り扱いについて】

- 個人情報は当社の個人情報保護方針に則り適切に管理いたします。
- 当社の個人情報保護方針につきましては、<https://corp.hitachi-gls.co.jp/utility/privacy> をご覧ください。
※URLは変更する場合があります。日立の家電品ホームページにてご確認ください。
- 製品のサービスの提供、各種お問い合わせへの対応に利用させていただきます。また、アンケートをもとにした製品やサービスを向上させるための分析に利用させていただく場合があります。

日立家電メンバーズクラブのご案内

日立家電メンバーズクラブのMy家電に製品をご登録(無料)いただくと、スマートフォンやパソコンでお持ちの家電品を一覧管理でき、サポート情報や会員限定の特典などをご利用いただけます。

■My家電への製品登録

① コードを読み取る



② 画面の案内に従って 家電品を登録※1



※1 家電品の登録には製品型式や製造番号が必要です。製品本体の銘板をご確認ください。

コードが読み取れない場合は、URLを入力して表示される画面の案内に従ってください。
<https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>

■日立家電メンバーズクラブ会員限定のアフターサービス特典のご紹介

webにてご依頼いただくと安全点検サービス割引

ご使用の家電品を長くご利用いただくために安全点検の標準技術料が10%引になります。

※本サービスには、不具合の改善や修理作業などは含まれておりません。

※一部対象外製品がございます。

パーツショップ送料特典

付属品や別売品をパーツショップ(日立の家電消耗品・部品直販インターネット販売)で商品価格総額2,000円(税込)以上お買い上げいただくと送料が無料になります。

※代引きの場合は、代引き手数料が別途かかります。

※上記内容は予告なく変更する場合があります。

■ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

詳しくは、日立家電メンバーズクラブのホームページをご覧ください。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

ご購入店名

電話 () -

ご購入年月日

年 月 日

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

保証書

修理を依頼される時は(出張修理)

「お困りのとき」→(P.62~72)に従って調べていただき、なお異常があるときはご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

■ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申し付けいただくときは、下記のことをお知らせください。

- 1.型式：製品本体の銘板を確認してください 2.故障の状況：できるだけ詳しく

■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

■補修性能部品の保有期間

日立電気洗濯乾燥機の補修性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理料金の仕組み

修理料金=技術料+部品代+出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

日立電気洗濯乾燥機 保証書 出張修理

※型式	
※お買い上げ日	年 月 日
保証期間 (お買い上げ日から)	本体：1年
※お客様	お名前 様
	ご住所 〒
	電話
※販売店	住所・店名
	電話

※印欄に記入のない場合は無効となりますからご確認ください。記入のない場合、レシートまたはご購入を証明するものが代用となりますので、本保証書とともに大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し付けください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、「修理に関するご相談窓口」→(P.78)にご連絡ください。
(ハ)この製品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書を必ずご提示ください。

- 2.ご転居の場合には事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 3.贈り物でいただいたものの修理などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼にならない場合には、「修理に関するご相談窓口」→(P.78)にご相談ください。
- 4.離島または離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 5.保証期間内でも次のような場合には有料にさせていただきます。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ)火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)、異常水質、異常電圧、異常水圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障または損傷。
(ニ)車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(ホ)一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用)に使用されて生じた故障または損傷。
(ハ)本書のご提示がない場合。
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 6.修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 7.日立電気洗濯乾燥機の修理以外(洗濯物の変色または損傷など)は、本書による保証の対象外となります。
- 8.本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 9.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するご相談窓口」→(P.78)にお問い合わせください。

●お客様にご記入いただいた保証書の写しの個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

◎日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12

お問い合わせ先：「修理に関するご相談窓口」0120-3121-68、携帯 0570-0031-68

詳しくは「保証とアフターサービス」のページをご覧ください。